

Contents

舞踊芸術監督 吉田 都	2
<hr/>	
2026/2027シーズン バレエ&ダンスラインアップ	3
街の灯	4
ロンドン公演凱旋企画	
ジゼル (福岡・兵庫公演)	8
DANCE to the Future 2026	12
くるみ割り人形	14
ラ・シルフィード／精確さによる目眩くスリル	19
小尾健太新作	22
ホフマン物語	24
ロメオとジュリエット	28
ドン・キホーテ	32
こどものためのバレエ劇場 2027	
竜宮 りゅうぐう ~亀の姫と季の庭~	36
伊藤郁女 喰嘸 (仲直り)	40
<hr/>	
公演一覧 (1997.10～2026.7)	42

※本資料中のスタッフ・キャストは全て予定であり、変更される可能性がございます。
何卒ご承知おきください。

2026/2027シーズン バレエ&ダンス

舞踊芸術監督 吉田 都



新国立劇場バレエ団はこれまで約30年にわたり、5人の芸術監督のもとでクラシックバレエの伝統を磨き上げ、日本ならではの感性を融合させながら歩みを進めてまいりました。2026/2027シーズンは、これまで受け継いできたバレエの美と精神、そしてその革新への挑戦を感じていただける一年となるよう努めてまいります。

シーズンの幕開けを飾るのは、喜劇王チャップリンの名作映画をもとにした新作バレエ『街の灯』です。言葉を介さずに感情や物語を伝えるチャップリンの世界は、バレエと深く通じ合うものがあります。そんな無言のドラマを舞台上で繊細に描き出すのが、『ジゼル』の改訂振付を手がけ、カンパニーの個性をよく理解してくださっている振付家、アラスター・マリオットさんです。この作品を通じて、バレエ団の新しい魅力をお届けできることを楽しみしております。

「DANCE to the Future 2026」ではバレエ団ダンサーによる振付作品に加え、ファースト・ソリストの木下嘉人さんに委嘱した新作を発表いたします。木下さんはバレエ団から振付家を育てる取り組み「NBJ Choreographic Group」において印象的な作品を発表しており、今回は新たな挑戦に臨んでいただきます。バレエの可能性を広げるため、バレエ団出身のダンサーが作品を発表できる機会を今後も積極的に設けてまいります。

ダンス公演では他に、小尻健太さん、伊藤郁女さんによる新作をそれぞれ予定しております。国際的な経験を背景に活躍するお二人による新しい試みに、どうぞご注目ください。

〈プロフィール〉

9歳でバレエを習い始め、1983年ローザンヌ国際バレエコンクールでローザンヌ賞受賞。同年、英国ロイヤルバレエ学校に留学。84年、サドラーズウェルズ・ロイヤルバレエ（現バーミンガム・ロイヤルバレエ）へ芸術監督ピーター・ライトに認められて入団。88年にプリンシバル昇格。95年に英国ロイヤルバレエへプリンシバルとして移籍、2010年に退団するまで英国で計22年にわたり最高位プリンシバルを務める。日本国内では1997年の開場記念公演『眠れる森の美女』をはじめ、新国立劇場バレエ公演での99年『ドン・キホーテ』『シンデレラ』、2000年『ラ・シルフィード』、04年『ライモンダ』ほか、数多くの公演に主演している。ローザンヌ国際バレエコンクール審査員を務めるほか、後進の育成にも力を注いでいる。バレリーナとしての功績と共にチャリティ活動を通じた社会貢献が認められ、04年「ユネスコ平和芸術家」に任命される。12年には国連UNHCR協会国連難民親善アーティストに任命。01年芸術選奨文部科学大臣賞、06年英国最優秀女性ダンサー賞、11年第52回毎日芸術賞など受賞多数。07年に紫綬褒章並びに大英帝国勲章（OBE）受賞、17年文化功労者、19年菊池寛賞、24年より日本芸術院会員。20年9月より新国立劇場舞踊芸術監督。

2026/2027シーズンのレパートリーには、前シーズンに新制作した『くるみ割り人形』をはじめ、ドラマティック・バレエの系譜を継ぐ『ホフマン物語』『ロメオとジュリエット』、そして新国立劇場バレエ団で最も長く上演を続けている『ドン・キホーテ』をラインアップいたしました。いずれも時代を超えて輝き続け、普遍的な魅力を備えた作品です。これらの伝統的作品を現代の感性に合わせながらお届けしてまいります。

この姿勢を象徴する演目が、『ラ・シルフィード』と『精確さによる目眩くスリル』のダブル・ビルです。バレエ・プランと革新的なバレエの二本立てにより、新国立劇場バレエ団が大切にする姿勢を体現する公演になることを目指します。

また、2025年にロンドンのロイヤル・オペラ・ハウスで上演した『ジゼル』を、“凱旋公演”として福岡・兵庫にて上演いたします。ロンドン公演で得た経験と成果を、『ジゼル』を通して日本の皆さんにお届けできること、そして全国で公演を行えることを、心から嬉しく思います。

伝統とは、ただ守るものではなく、時代とともに磨かれ、変化し続けることで未来へと引き継がれていくものと考えています。これまで培ってきた伝統を礎に、2026/2027シーズンが新国立劇場バレエ団にとって、来る30周年を見据え、その先の未来へ羽ばたくための確かな一歩となるよう、ダンサー、スタッフ一同、心を込めて舞台を創り上げてまいります。

劇場で皆さんと、感動を分かち合えますことを、心より楽しみしております。

Ballet & Dance

2026/2027 シーズン バレエ&ダンス ラインアップ[®]

〈計9演目72公演〉

2026年10月～11月

街の灯

新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演

10回公演

2026年11月

DANCE to the Future 2026

4回公演

2026年12月～2027年1月

くるみ割り人形

18回公演

2027年2月

ラ・シルフィード／精確さによる目眩くスリル

6回公演

2027年2月

小尻健太新作

新国立劇場委嘱作品・世界初演

4回公演

2027年3月

ホフマン物語

6回公演

2027年5月

ロメオとジュリエット

10回公演

2027年6月

ドン・キホーテ

10回公演

2027年8月

伊藤郁女 喧嘩（仲直り）

新国立劇場委嘱作品・世界初演

4回公演

主催全国公演

〈計1演目4公演〉

2026年11月／2027年1月

ジゼル（福岡・兵庫公演）

各2回公演

こどものためのバレエ劇場

〈計1演目8公演〉

2027年7月

こどものためのバレエ劇場 2027

竜宮 りゅうぐう

8回公演

新国立劇場バレエ団

街の灯

City Lights

オペラパレス | 10回公演

2026年10/23～11/1

〈新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演〉

New Commissioned Work by the NBJ, World Premiere

○会員先行販売期間：2026年8/1(土)～8/10(月) ○一般発売日：2026年8/16(日)

2026年10/23(金)19:00・24(土)13:00/18:00・25(日)14:00・27(火),29(木),30(金)のうち2公演
28(水)13:00・31(土)13:00/18:00・11/1(日)14:00

料金 S:17,600円・A:14,850円・B:11,550円・C:8,800円・D:6,600円

映画黎明期に数々の傑作を残し、「喜劇王」の異名でも知られるチャールズ・チャップリンが監督・脚本・製作・主演したコメディ映画『街の灯』を原作としたバレエを世界初演します。笑いと悲哀、そして無償の愛が描かれ、現在もチャップリンの最も有名な作品のひとつとして愛されている本作を、イギリスの振付家アラスター・マリオットがバレエとして舞台化します。『街の灯』は、1931年のサイレント映画でありながら、チャップリンが初めて手がけた音楽と効果音のみがつけられたオリジナル映画音楽が使用されました。本公演では、その音楽がティモシー・ブロックによって、オーケストラのために新たに編曲されています。新国立劇場バレエ団では吉田都演出『ジゼル』の改訂振付を手掛けたマリオットが、数々の受賞歴を誇るディック・バード、エレン・ルーゲとともに不朽のロマンティック・コメディをどのようにバレエとして描くか、ご期待ください。

振付：アラスター・マリオット

原作：チャールズ・チャップリン

音楽：チャールズ・チャップリン

ホセ・パディーヤ『La Violetera』

編曲：ティモシー・ブロック

美術・衣裳：ディック・バード

照明：エレン・ルーゲ

Choreography by Alastair MARRIOTT

Story based on the original scenario by Charles CHAPLIN

Music by Charles CHAPLIN except *La Violetera* by José PADILLA

Orchestration and musical adaptations by Timothy BROCK

Set and Costume Designer : Dick BIRD

Lighting Designer : Ellen RUGE

指揮：ティモシー・ブロック／富田実里

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Conductors : Timothy BROCK/TOMITA Misato

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

CITY LIGHTS © Roy Export S.A.S. All Rights Reserved.

Charlie Chaplin™ © Bubbles Incorporated SA 2026



振付アラスター・マリオットより

バレエ『街の灯』は、チャールズ・チャップリンのもっとも優しく、そして長く愛されてきた傑作のひとつを原作としている。映画は言葉を必要とせず、まっすぐに観る者的心へ語りかける。物語の中にいるのは、チャップリンの象徴的存在である放浪者、リトル・トランプ。不器用だけれど品位を持ち、どんなときも希望を失わずに人生をよろめき歩いていく優しい旅人である。物語の中で彼は、盲目の花売り娘に出会う。彼女は彼を富豪と勘違いするが、彼女の優しさと儚さに心を動かされたトランプは、見栄ではなく純粋な無償の愛から彼女を助けることを決意する。

同じ頃、トランプは自殺を図った富豪を救い、彼と友人になる。しかしその富豪は酔っている時にしかトランプを認識せず、酔いが覚めるとまったく彼を覚えていないかのように冷たく接する。そのため、親切にされたかと思えば急に突き放される、切ない関係が続く。こうした出会いを通じて、トランプは富と貧困、見えているものと本当の姿、そして持っているもの以上のものを捧げる人の、静かな勇敢さの対比を浮き彫りにする。

トランプの使命は、盲目の花売り娘とその祖母が立ち退きを求められた部屋に住み続けるための、そして娘の視力を取り戻すための資金を集めることである。そのために彼は、道路清掃員や素人ボクサーとして働くなど、コミカルな騒動を起こしながら深い自己犠牲を示す。物語が終わりに近づく頃、トランプは数々の困難と投獄、悲しみを経験するが、ついに娘は視力を回復する。そして初めて彼女がトランプの本当の姿を見るとき、優しく、戸惑いながらもお互いを認識するが、その瞬間は胸が痛むほど人間的である。

『街の灯』の舞台は、狂騒の20年代の最後の輝きと大恐慌の始まりの狭間にある都市である。そこで描かれるのは、外見を超える愛、屈辱を受けても消えない優しさ、そして人生が最も困難なときでさえ耐え抜く希望の物語である。『街の灯』は単なる喜劇ではなく、思いやりという普遍の価値を描いている。



17

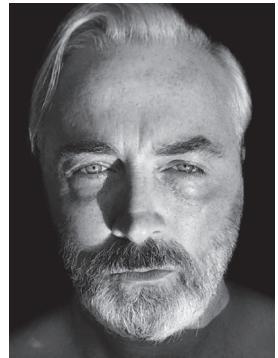
City Lights © Roy Export S.A.S.

スタッフ プロフィール

振付：アラスター・マリオット

Choreography by Alastair MARRIOTT

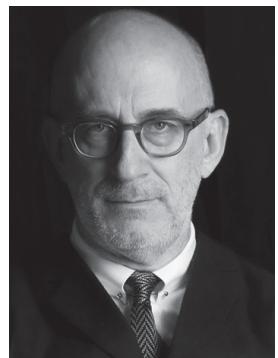
1988年に英国ロイヤルバレエに入団、96年ソリスト昇格、2002年にプリンシパル・キャラクター・アーティストとなり、03年より振付家としての活動を始める。ロイヤルバレエでは、アシュトン、マクミラン、バランシンの作品などに幅広く出演し、19年に振付に専念するため退団。ロイヤルバレエのために7つの1幕作品を振り付け、最新作である19年『アンノウン・ソルジャー』はオリヴィエ賞候補となった。その他、舞踊批評家協会賞に3回ノミネート、ロシアのゴールデンマスク賞にノミネートされている。英国ロイヤルバレエ学校のために3作品、ロイヤルオペラ『ロシア皇后のスリッパ』、女王陛下誕生日のガラのために『イン・ザ・グラス・ハウス』を振り付けている。その他、10年ロイヤル・バラエティ・パフォーマンスのためのパ・ド・ドゥの振付や、ダーシー・バッセルへの『キス』『赤い靴』の振付も手掛け、12年ロンドンオリンピックの閉会式ではクリストファー・ウィールドンとも協働した。20年にはパリ・オペラ座バレエ団のために、マチュー・ガニオのソロ作品『月の光』をパリのガルニエ宮で発表。最近では、新国立劇場バレエ団のために吉田都演出『ジゼル』のステージングと改訂振付を担当した。



編曲：ティモシー・ブロック

Orchestration and musical adaptations by Timothy BROCK

20世紀初期の作品や無声映画ライブ演奏を専門とする指揮者の顔を持つ傍ら、楽譜復元家としても知られ、これまでにショスタコーヴィチ『新バビロン』、サティ『幕間』、サン=サーンス『ギーズ公の暗殺』、ヴォルフガング・ツェラー『吸血鬼』などの復元を手がける。1998年からはチャップリン家と長年にわたる協力関係を築き、『モダン・タイムス』『街の灯』『黄金狂時代』『キッド』など15作品のクリティカルエディションを作成した。作曲家として、『キートン将軍』『キートンの蒸気船』『吸血鬼ノスフェラトゥ』『月世界の女』など、40作品以上のサイレント映画のためのスコアを作曲。2022年5月サンフランシスコ無声映画祭からの委嘱でシュトロハイム監督『愚かなる妻』の新スコアを初演した。ニューヨーク・フィルハーモニック、パリ管弦楽団、BBC交響楽団、シカゴ交響楽団、サンタ・チェチリア国立アカデミー管弦楽団、モントリオール交響楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団、スウェーデン放送交響楽団など、世界屈指のオーケストラを指揮。23年6月カラカラ浴場でチャップリン『独裁者』のライブ演奏世界初演を行い、ローマ歌劇場管弦楽団でのデビューを飾った。



©Nicola Vincenzo Rinaldi

美術・衣裳：ディック・バード

Set and Costume Designer : Dick BIRD

これまでに新国立劇場バレエ団『アラジン』『火の鳥』『ジゼル』、その他に『くるみ割り人形』『カンタヴィルの亡靈』(イングリッシュ・ナショナル・バレエ)、『くるみ割り人形』『アラジン』(バーミンガム・ロイヤルバレエ)、『ラ・バヤデール』(Kバレエカンパニー)、『雪女』『ドラゴン・クエスト』(スターダンサーズ・バレエ団)、『間違いの喜劇』『夏潮』(サラソタバレエ)などを手掛けている。オペラのデザインは『ファルスタッフ』(フェニーチェ劇場)、『オテロ』(ウィーン国立歌劇場)、『真珠採り』(メトロポリタン・オペラ、イングリッシュ・ナショナル・オペラ)、『湖上の美人』(英国ロイヤルオペラ)、『中国のニクソン』(デンマーク王立歌劇場)、『ストリート・シーン』(テアトロ・レアル)などがある。その他演劇では、『ハムレット』『ラ・グランド・マージ』(コメディ・フランセーズ)、『オテロ』『お気に召すまま』(グローブ座)、『オーウェン・ミニー』『ザ・ナイト・シーズン』(ナショナルシアター)、『ライト』(コンプリサイト)をデザインしている。また、ケイト・ブッシュのために、ハマースミス・アポロでの『BEFORE THE DAWN』コンサートシリーズをデザインした。イングリッシュ・ナショナル・バレエの『くるみ割り人形』のデザインは、2025年ナショナル・ダンス・アワードにおいて最優秀クリエイティブ貢献賞にノミネートされた。



スタッフ プロフィール

照明：エレン・ルーゲ

Lighting Designer : Ellen RUGE

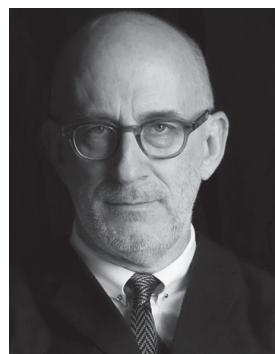
オスロ生まれ、ストックホルム在住。スカンジナビアをはじめ、ヨーロッパ、アメリカ、キューバ、中国、イギリスなど世界各地で、オペラ・バレエ・演劇・公共空間のアートインスタレーションの照明デザインを手がけている。主な舞台に、ミラノ・スカラ座（『ねじの回転』）、パリ・オペラ座（『Un Sorte De』）、英国ロイヤルオペラハウス、バイエルン国立バレエ、ハンブルク・バレエ、ネザーランド・ダンス・シアター、クルベリ・バレエなど。ノルウェー、フィンランド、アイスランド、デンマーク、スウェーデン各国立オペラでも多数の作品を担当。25/26年シーズンには、ストックホルムで『トスカ』『蝶々夫人』、コペンハーゲンで『リゴレット』、オスロで『フィガロの結婚』、パリで『エルコレ・アマンテ』を手がける予定。受賞歴に、2007年OBIE賞（『野鴨』にて）、09年HEDDA賞最優秀照明デザイン賞、17年スウェーデン照明協会SLF賞、19年スウェーデン国王金メダル、20年スウェーデン演劇批評家協会賞、21年ストックホルム最優秀照明アート作品賞などがある。



指揮：ティモシー・ブロック

Conductor : Timothy BROCK

※6ページを参照



©Nicola Vincenzo Rinaldi

指揮：富田実里

Conductor : TOMITA Misato

埼玉県出身。国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、桐朋学園大学音楽学部指揮教室等で指揮を学ぶ。堤俊作、湯浅勇治、松沼俊彦に師事。2013年日本バレエ協会『ドン・キホーテ』でバレエ指揮者デビュー。その後英国イングリッシュ・ナショナル・バレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエの客演指揮者として『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『海賊』『コッペリア』『大地の歌』『ラ・シルフィード』『美女と野獣』を指揮したほか、日本でも東京バレエ団、牧阿佐美バレエ団、NHKバレエの饗宴ほかで指揮を務め好評を得る。新国立劇場では、数々のバレエ公演で副指揮者を務め、17年よりレジデント・コンダクター。『シンデレラ』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『アラジン』『ドン・キホーテ』『白鳥の湖』『ペンギン・カフェ』『コッペリア』『不思議の国のアリス』などを指揮している。近年の新国立劇場以外の活動としては、新作バレエ制作の音楽監督や、バレエ音楽についての執筆・講義活動も行っている。現在、井上バレエ団音楽監督、新国立劇場バレエ研修所『バレエと音楽』講師。



ロンドン公演凱旋企画
新国立劇場バレエ団

ジゼル

Giselle

福岡市民ホール | 2回公演

兵庫県立芸術文化センター | 2回公演

2026年11/14～11/15

2027年1/23～1/24

〈レパートリー〉Repertoire

2026年11/14(土)・15(日)(福岡)

2027年1/23(土)・24(日)(兵庫)

木下グループおよび文化芸術活動基盤強化基金(クリエイター支援基金)の助成の下、2025年に英国のロイヤルオペラハウスで公演を行い、話題を呼んだ『ジゼル』を、新国立劇場主催で福岡、兵庫にて凱旋上演いたします。22年に吉田都芸術監督が、イギリス人振付家のアラスター・マリオットとともに、19世紀ロマンティックバレエ不朽の名作を新しく生まれ変わらせ、ロマンティックバレエの本質である幽玄さを持ちつつも演劇的なバレエとして再構築したと評価されました。キリスト教と土着の文化の狭間にある世界観を表現したディック・バードの美術も大きな見どころです。

振付：ジャン・コラリ、ジュール・ペロー、マリウス・プティパ

演出：吉田都

ステージング・改訂振付：アラスター・マリオット

音楽：アドルフ・アダン

美術・衣裳：ディック・バード

照明：リック・フィッシャー

Choreography by Jean CORALLI, Jules PERROT and Marius PETIPA

Production by YOSHIDA Miyako

Staging and additional choreography by Alastair MARRIOTT

Music by Adolphe ADAM

Set and Costume Designer : Dick BIRD

Lighting Designer : Rick FISHER

指揮：富田実里

Conductor : TOMITA Misato

〈兵庫公演〉

主催：新国立劇場、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

〈福岡公演〉

主催：新国立劇場

共催：(公財)福岡市文化芸術振興財団

オフィシャルスポンサー：木下グループ

助成：



ものがたり

ブドウ収穫祭をひかえた中世ドイツの村。公国の王子アルブレヒトは、隣村の村人に変装し、村娘ジゼルを口説いている。森に住むヒラリオンもジゼルに恋しており、アルブレヒトの正体を不審に思う。ジゼルの母ベルタは、心臓が悪く体も弱い娘を心配しており、アルブレヒトとの交際を認めずにいる。大富豪の娘バチルドと、アルブレヒトの伯父クールランド公爵の一派が村に到着すると聞いたアルブレヒトは身を隠す。村人のもてなしを受け、優しいジゼルに惹かれたバチルドは、お互い結婚を控えている者同士として彼女に首飾りを贈るが、よもや相手が同じ男性とは知るよしもない。収穫祭のさなか、ヒラリオンは公爵家の紋章がついた角笛を吹いてアルブレヒトの正体を全員の前で明らかにする。アルブレヒトが実は王子で、バチルドと婚約していることを知ったジゼルは愛する人の裏切りに打ちのめされ、ついには心臓が止まって息絶えてしまう。

夜が更け、木々がうっそうと生い茂る古い墓地。恋人に裏切られ失意のうちに亡くなった乙女たちの靈、ウィリたちが潜んでいる。ウィリの女王ミルタは、男を見つけたら死ぬまで踊らせるようウィリたちに命じる。ジゼルの墓に花を供えに訪れたアルブレヒトは罪の意識にさいなまれて許しを請う。その姿を見たジゼルは、変わらぬ愛をもって優しく許す。ミルタとウィリたちは同じくジゼルの墓にやってきたヒラリオンを追い詰め崖から転落死させた後、アルブレヒトにも死を告げ、日の出まで踊ることを強いる。力尽きそうになる度、自分のために踊るジゼルに守られ、ついにアルブレヒトは夜明けまで生き延びることができた。ウィリたちを縛る憎悪と復讐の鎖を断ち切った彼女は自らの墓に戻って安らかに眠り、一人残されたアルブレヒトは墓の前で涙を流すのであった。



2025年ロンドン公演より (Photo by Tristram Kenton)

スタッフ プロフィール

演出：吉田 都

Production by YOSHIDA Miyako

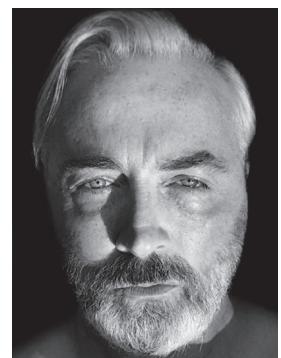
※2ページを参照



ステージング・改訂振付：アラスター・マリオット

Staging and additional choreography by Alastair MARRIOTT

※6ページを参照



美術・衣裳：ディック・バード

Set and Costume Designer : Dick BIRD

※6ページを参照

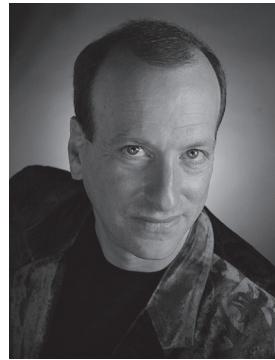


スタッフ プロフィール

照明：リック・フィッシャー

Lighting Designer : Rick FISHER

フィラデルフィア生まれ。2度のオリヴィエ賞受賞。ブロードウェイで上演された『インスペクター・コールズ』、『ビリー・エリオット』でトニー賞受賞。英国ロイヤルオペラでは『ヴォツェック』『ロシア皇后のスリッパ』を手掛ける。日本では新国立劇場バレエ団『ジゼル』、『ビリー・エリオット』(ホリプロ)、『マタ・ハリ』(梅田芸術劇場)、『ファルスタッフ』『サロメ』(サイトウ・キネン)、『赤鬼』『THE BEE』(野田地図)、マシュー・ボーン『白鳥の湖』、『インスペクター・コールズ』(アートスフィア)、『リア王』『ハムレット』(東京グローブ座)などに携わり、最近では新国立劇場オペラ『ナターシャ』の照明をデザインした。また、『ビリー・エリオット』(韓国、ブロードウェイ、オーストラリア)、『サニー・アフタヌーン』(シカゴ)、『ドン・カルロ』『蝶々夫人』(ロサンゼルス)、『椿姫』(ロイヤル・オペラ・マスカット)、『三星堆』『ポーギーとベス』(中国)、『アンドゥル・フセインの世界』(クウェート)、『紫禁城』『ヴェニスの商人』『オセロ』(シンガポール)、『王様と私』(パリ、シカゴ)、『スウィーニー・トップ』(パリ、ヒューストン、サンフランシスコ)、『オーディエンス』(ブロードウェイ)、『ノートルダムの鐘』(ベルリン)、サンタフェ・オペラのための25以上のオペラに携わる。英國照明デザイナー協会会員。2017年カイロニ特別功労賞ナツ・オブ・イルミネーション賞。



指揮：富田実里

Conductor : TOMITA Misato

※7ページを参照



新国立劇場バレエ団

2026年11/27～11/29

DANCE to the Future 2026

中劇場 | 4回公演

○会員先行販売期間：2026年9/5(土)～9/14(月) ○一般発売日：2026年9/19(土)

2026年11/27(金)19:00・28(土)14:00/18:00・29(日)14:00

料金 S:7,700円・A:4,400円

新国立劇場バレエ団ならではのシリーズ企画「DANCE to the Future」。新国立劇場バレエ団の中から振付家を育てるプロジェクト「NBJ Choreographic Group」で生まれた選りすぐりの作品を上演します。アドバイザーは引き続きネザーランド・ダンス・シアターで活躍し、現在は自らの創作やワークショップなど多方面で活動する小尻健太を迎え、新国立劇場バレエ団ならではのコンテンポラリー作品をお届けします。

また、本公演では「NBJ Choreographic Group」で数々の作品を発表してきた新国立劇場バレエ団ファースト・ソリストの木下嘉人に新作を委嘱。“共鳴”をモチーフにダンサーたちの内なる強さを探る、アンサンブル作品を初めて手掛けます。

新国立劇場バレエ団 Choreographic Group 作品集

Works Selected from NBJ Choreographic Group

振付・出演：新国立劇場バレエ団 Chorography and performance by Artists of The National Ballet of Japan

木下嘉人新作

New Work by KINOSHITA Yoshito

振付：木下嘉人

Choreography by KINOSHITA Yoshito

アドバイザー：小尻健太

Advisor : KOJIRI Kenta

DANCE to the Future 2026

スタッフ プロフィール

アドバイザー：小尻健太

NBJ Choreographic Group Adviser : KOJIRI Kenta

振付家・ダンサー。1981年千葉県生まれ。3歳よりクラシックバレエを始め、99年ローザンヌ国際バレエコンクールでスカラシップ賞を受賞し渡欧。モンテカルロ・バレエ団を経て、2003年ネザーランド・ダンス・シアター(NDT)に入団。日本人男性として初めてメインカンパニーNDT1に昇格し、イリ・キリアン、ウィリアム・フォーサイス、マッツ・エックら世界的振付家の作品に出演。10年よりフリーランスとしてヨーロッパと日本を拠点に活動を広げ、Noism2や海外バレエ学校などで作品を発表。17年には、他分野のアーティストや研究者との協働リサーチを通じて身体表現を探るプラットフォーム「SandD」を設立。近年はオペラ、ミュージカル、フィギュアスケートなどへの振付のほか、舞台『千と千尋の神隠し』(カオナシ役)にも出演。大阪・関西万博「住友館」の振付演出を手がけ、BPAM (釜山国際舞台芸術マーケット)、La Briqueterie／CDCN du Val-de-Marne[Six heures du soir en été]、Les Franciscaines、Aerowaves "Spring Forward 2025"などに招聘される。24～26年、横浜赤レンガ倉庫1号館振付家を務め、城崎国際アートセンター、フランス国立ダンスセンター、Dance Base Yokohama、穂の国とよはし芸術劇場PLAT、京都芸術センターなどで滞在制作・リサーチを行う。



振付：木下嘉人

Choreography by KINOSHITA Yoshito

京都府出身。寺田バレエ・アートスクールで寺田博保のもとバレエを始め、キーウ国立バレエ学校で学ぶ。2006年セルジュ・リファール国際バレエコンクールシニアの部第3位。ドネツク・バレエにてワジム・ビーサレフに師事し、チューリングエン・バレエ、ライプツィヒ・バレエ、ザルツブルク州立劇場バレエ団でソリストとして活躍した。15年に帰国し新国立劇場バレエ団にファースト・アーティストとして入団。16年ソリストに昇格。18年「こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』」で主役デビューを果たし、その他にも、マクミラン『ロメオとジュリエット』マキューシオ、『マノン』レスコー、ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル／白ウサギ、中村恩恵『火の鳥』タイトルロールなど主要な役を踊っている。21年ファースト・ソリストに昇格。NBJ Choreographic Groupでは意欲的に作品を発表し、『Contact』は21年「ニューヤー・バレエ」でも上演された。



新国立劇場バレエ団

2026年12/18～2027年1/3

〈レパートリー〉Repertoire

くるみ割り人形

The Nutcracker

オペラパレス | 18回公演

○会員先行販売期間：2026年10/3(土)～10/12(月・祝) ○一般発売日：2026年10/18(日)

2026年12/18(金)19:00・19(土)13:00/18:00・20(日)13:00/18:00・23(水)19:00・24(木)19:00・

25(金)19:00・26(土)13:00/18:00・27(日)14:00・29(火)13:00/18:00・31(木)16:00・

2027年1/1(金・祝)14:00・2(土)13:00/18:00・3(日)14:00

料金 S:17,600円・A:14,850円・B:11,550円・C:8,800円・D:6,600円

2025/2026シーズンに英国の振付家ウィル・タケットによる新国立劇場オリジナル版として新制作された『くるみ割り人形』を再演いたします。バレエにとどまらず、演劇作品や、様々なジャンルをミックスしたクロスジャンルの作品を手掛け、オリヴィエ賞など数多くの賞を受賞し世界的に活躍しているウィル・タケットがデザイナーのコリン・リッチモンドを始めとする錚々たるスタッフ陣と共に、オーセンティックな古典バレエの魅力とユーモア溢れるカラフルでスイートな世界観を融合した『くるみ割り人形』を創り上げました。その子どもから大人まで全ての人が心から楽しめる美しい舞台に、連日満員の客席からは大きな拍手が送られました。新国立劇場からお届けする、ホリデーシーズンの新定番をクリスマス、年越し、お正月の特別なイベントとしてどうぞお楽しみください。

振付：ウィル・タケット（レフ・イワーノフ原振付による）

Choreography by Will TUCKETT after Lev IVANOV

音楽：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキイ

Music by Pyotr Ilyich TCHAIKOVSKY

編曲：マーティン・イエーツ

Music Adaptations by Martin YATES

美術・衣裳：コリン・リッチモンド

Set and Costume Designer : Colin RICHMOND

照明：佐藤 啓

Lighting Designer : SATO Satoshi

映像：ダグラス・オコンネル

Projection Designer : Douglas O' CONNELL

イリュージョン：クリス・フィッシャー

Illusions : Chris FISHER

イリュージョン監修：リアルマジシャン RYOTA

Illusion Associate : Real-Magician RYOTA

指揮：富田実里 ほか

Conductors : TOMITA Misato, TBA

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

合唱：東京少年少女合唱隊

Chorus : The Little Singers of Tokyo

ものがたり

クリスマス・イブ、シュタルバウム家では年に一度のクリスマスパーティーの準備を進めています。一方、クララの名付け親ドロッセルマイヤーは助手である自分の甥と共に、パーティーで披露する手品やプレゼントを準備しています。

パーティーが始まり、賑やかな雰囲気の中でクリスマツリーが点灯され、子どもたちはダンスを披露します。そこへドロッセルマイヤーが到着し、マジックを披露した後、クララにくるみ割り人形をプレゼントします。嫉妬した弟フリッツが人形を壊してしまいますが、ドロッセルマイヤーの助手が修理をしにまた来ると約束してくれ、クララは彼の優しさに惹かれます。夜が更け、家族は眠りにつきます。

深夜、クララが人形を確認しに行くと大きなねずみたちに襲われます。ドロッセルマイヤーが現れ、魔法で部屋を変えると、巨大なクリスマツリーの下でねずみ軍とくるみ割り人形率いる兵隊たちの戦いが始まります。ついにくるみ割り人形とクララが戦いに勝利すると、ドロッセルマイヤーはくるみ割り人形を王子に変えます。

クララと王子は雪の国を抜け、お菓子の国へ向かいます。そこでクララは金平糖の精として迎えられ、国中が踊りと喜びに包まれます。しかし、クララは家に戻らねばなりません。

翌朝、ドロッセルマイヤーの助手が人形を修理しにシュタルバウム家を訪れると、目を覚ましたクララは彼に感謝し、家族全員で幸せなクリスマスを祝います。今日が最も素晴らしいクリスマスに違いない、とドロッセルマイヤーはツリーの影から彼らを見守るのでした。



2025年公演より（撮影：鹿摩隆司）

くるみ割り人形

スタッフ プロフィール

振付：ウィル・タケット

Choreography by Will TUCKETT

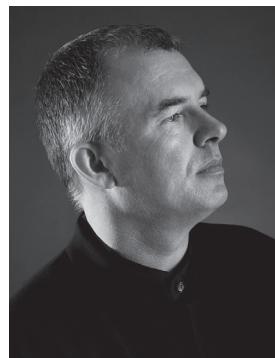
ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、日本、中国で活動し、数々の賞を受賞している国際的な演出家・振付家。25年以上にわたり英国ロイヤルバレエのメンバーとして活動し、振付を行う。劇場での活動のほか、オペラ、ミュージカル、映画など様々な分野で活躍し、これまでに英國ロイヤルバレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエ、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、新国立劇場バレエ団、Kバレエトウキョウ、カナダ国立バレエ、中国国立バレエ、テキサス・バレエシアター、サラソタバレエ、英國ロイヤルオペラ、オペラノース、ウェールズ・ナショナル・オペラ、ガーシントン・オペラ、サドラーーズ・ウェルズ、バービカン、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー、シェークスピアズ・グローブ、アルメイダシアター、パルコ、KAAT、セージ・ゲーツヘッド、ホワイトチャペル・ギャラリー、テート・モダン、ナショナルギャラリー、BBC、チャンネル4、スカイ・アーツなどで振付・演出を行っている。最近の振付作品には『マクベス』(新国立劇場バレエ団)、『ミラード』(バーミンガム・ロイヤルバレエ)、クルト・ヴァイル『ラブ・ライフ』(オペラ・ノース)、長編映画『バレリーナ・オーバードライブ』(87ノース・プロダクション／ガルフストリーム)がある。また、東京にて、演劇『レイディマクベス』『イノック・アーデン』(トータルステージプロデュース)の演出を手掛けている。



編曲：マーティン・イエーツ

Music Adaptations by Martin YATES

20年余りにわたり多彩なジャンルで活躍してきた英国人指揮者。ピアノ、作曲、指揮を学んだ後、イスラエル・ナショナル・オペラで指揮者としてデビュー。以降、英国内のロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市立交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー、ハレ管弦楽団などのオーケストラに客演し、ヨーロッパ各地の管弦楽団に招かれている。スウェーデン室内管弦楽団ではマーク=アンソニー・タネジの『A Prayer Out of Stillness』の世界初演を指揮。また一流の伴奏者としても評価が高く、ホセ・カレーラス、バーバラ・ヘンドリックス、プリン・ターフェル、モンセラート・カバリエ、ロベルト・アラニャ、アンジェラ・ゲオルギュー、ヨーヨー・マラ世界的に有名な芸術家と共に演している。またミュージカル指揮者としても知られており、ウエスト・エンドのミュージカルのヒット作の音楽監督を多数務めている。バレエは音楽活動の中心的位置を占めており、英國ロイヤルバレエとは、2004年2月にストラヴィン斯基作曲『アゴン』でデビューして以来、これまでに『マノン』『ロメオとジュリエット』『うたかたの恋』『七つの大罪』『白鳥の湖』を指揮したほか、同団のツアーコンサートに同行している。ノルウェー国立バレエ団、フィンランド国立バレエ団にもたびたび客演し、成功を収める。新国立劇場では、『マノン』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ドン・キホーテ』を指揮している。



美術・衣裳：コリン・リッチモンド

Set and Costume Designer : Colin RICHMOND

王立ウェールズ音楽演劇大学修了。主な作品に『ウェンディ&ピーターパン』(Bunkamuraほか)、『かもめ』(エディンバラ・ライシーアム劇場)、『13ラブ30—ザ・ミュージカル』(オペラハウス・マンチェスター)、『主任警部モース：House of Ghosts』(バーミンガム・レップ、英国ツアー)『101匹わんちゃん』『ラ・カージュ・オ・フォール』(リージェンツパーク)『オズの魔法使い』(カーヴ劇場、英国ツアー)、『赤い靴』『The Magician's Elephant』(RSC)、『オリヴァー！』(リーズ・プレイハウス)、『Grania』(アベイ座)、『ピサロ』(パルコ)、『イーストウィックの魔女たち』(シルクス劇場ほか)、『アニー』『グリース』(ウエスト・エンド、英国ツアー)、『サンセット大通り』(英国ツアー)。バレエでは『マーリン』(ノーザン・バレエ)、『ピノキオ』(カナダ国立バレエほか)、オペラでは『カルメン』『魔笛』『キス・ミー・ケイト』(オペラノース)、『スウィーニー・トッド』(ウェールズ・ナショナル・オペラほか)。新国立劇場ではバレエ『マクベス』の美術・衣裳を手がける。www.colinrichmond.com



くるみ割り人形

スタッフ プロフィール

照明：佐藤 啓

Lighting Designer : SATO Satoshi

大学在学中に劇団のスタッフを経験し、以後フリーの舞台照明デザイナーとして活動。『図書館的人生 Vol.4 襲ってくるもの』で第38回日本照明家協会賞優秀賞受賞。近年の主な作品に『勝手に睡が出てくる甘さ』『みんな鳥になって』『ずれる』『陽気な幽霊』『マスタークラス』『イノック・アーデン』『ワイルド・グレイ』『奇ッ怪 小泉八雲から聞いた話』『ハムレット Q1』『ボイラーマン』『インヘリタンス—継承—』など。新国立劇場では『ザ・ヒューマンズ』『白衛軍 The White Guard』『樂園』『願いがかなうぐづぐつカクテル』『1984』『バグダッド動物園のベンガルタイガー』『つく、きえる』ほか、バレエ「シェイクスピア・ダブルビル『マクベス』」を手掛け、第43回日本照明家協会賞優秀賞受賞。



映像：ダグラス・オコンネル

Projection Designer : Douglas O' CONNELL

国際的に演劇、オペラ、ダンスの分野で活動する映像・プロjeクションデザイナー。最近手掛けた作品に『アスペクト・オブ・ラヴ』(ウェスト・エンド)『Rock Me Amadeus』(ウィーン)『グリース』(ドミニオン・シアター、英国ツアー)『オズの魔法使い』(ロンドン・パラディウム)『We Will Rock You』(世界ツアー)がある。他にも『終わりよければすべてよし』『The Magician's Elephant』(RSC)『Silence』(Filter ほか)『ビサロ』(パルコ)『イーストウィックの魔女たち』(シルクス劇場ほか)『愛と青春の旅だち』『サンセット大通り』(英国ツアー)『二都物語』(リージェンツパーク) オペラでは『ジョヴァンナ・ダルコ』(マルメ・オペラ)『The Lost Thing』(英國ロイヤルオペラ)『魔笛』『イントゥ・ザ・ウッズ』(オペラ・ノース)『ドン・ジョヴァンニ』(ハムステッド・ガーデン・オペラ)、バレエでは『ピノキオ』(カナダ国立バレエ団ほか)『Ballet Shoes』(ロンドン・チルドレンズ・バレエ) 等。www.douglasoconnell.com



イリュージョン：クリス・フィッシャー

Illusions : Chris FISHER

2025年『ストレンジャー・シングス The First Shadow』のイリュージョン&視覚効果デザインで特別トニー賞を受賞。The Magic Circleのメンバーであり、舞台版『ハリー・ポッターと呪いの子』では世界中でイリュージョン&マジック・アソシエイトを務める。主な舞台作品は『The BFG』(RSC)、『The Hunger Games On Stage』(トウルバドゥール・カナリー・ワーフ劇場)、『博士の異常な愛情』『Company』『2時22分ゴーストストーリー』(ウェスト・エンド)、『イリュージョニスト』(梅田芸術劇場)、『Paranormal Activity』『チャーリーとチョコレート工場』(リーズ・ブレイハウス、英国ツアー)、『Ballet Shoes』『The Witches』(ナショナル・シアター)、『バック・トゥ・ザ・フューチャー The Musical』(ブロードウェイほか)、『ゴースト&レディ』(劇団四季)、『タイムトラベラーズ・ワイフ』(アポロ劇場)、『The Prince of Egypt』『Big the Musical』(ドミニオン劇場)、『ライオンと魔女』(ジリアン・リン劇場、英国ツアー)、『Wicked Das Musical』(ハンブルク)、『Merlin』(ノーザン・バレエ) 等。



くるみ割り人形

スタッフ プロフィール

イリュージョン監修：リアルマジシャン RYOTA

Illusion Associate : Real-Magician RYOTA

日本におけるマジック監修の第1人者として、数々の舞台やミュージカル、コンサート、テレビアニメなどでマジック演出を担当。豊富な知識と経験を生かした独創的な演出は多方面から高く評価されている。自ら生み出した「リアルマジック」は映画のCGのようだと称され、Mr.マリックの秘蔵っ子としての経歴も持つ。近年の主な舞台作品は劇団四季『バケモノの子』『ゴースト&レディ』をはじめ、『テニスの王子様』『SHOW BOY』『ビートルジュース』『鬼滅の刃』など多岐にわたり、活動の幅を広げている。さらに新たな表現手法の探求にも積極的に取り組み、舞台芸術の可能性を押し広げる存在として注目を集めている。



指揮：富田実里

Conductor : TOMITA Misato

※7ページを参照



新国立劇場バレエ団

2027年2/19～2/23

ラ・シルフィード／精確さによる目眩くスリル

La Sylphide / The Vertiginous Thrill of Exactitude

オペラパレス | 6回公演

○会員先行販売期間：2026年11/7(土)～11/16(月) ○一般発売日：2026年11/21(土)

2027年2/19(金)19:00・20(土)13:00/18:00・21(日)14:00・23(火・祝)13:00/18:00

料金 S:13,200円・A:10,450円・B:8,250円・C:6,050円・D:4,950円

妖精の夢い恋を描いたロマンティックバレエの名作『ラ・シルフィード』と、クラシックバレエを鋭いテクニックと現代的な文脈で魅せるフォーサイス『精確さによる目眩くスリル』を二本立てでお贈りします。

バレエの変遷と異なる魅力を一度に堪能できるこのダブル・ビルで、時代を超えたバレエの美しさと革新をお楽しみください。

ラ・シルフィード La Sylphide

振付：オーギュスト・ブルノンヴィル

音楽：ヘルマン・ルーヴェンシュキヨル

美術・衣裳：ピーター・カザレット

照明：立田雄士

Choreography by August BOURNONVILLE

Music by Herman LOVENSKJOLD

Set & Costume Designer : Peter CAZALET

Lighting Designer : TATSUTA Yuji

バレエ史上初のロマンティックバレエ作品として知られる『ラ・シルフィード』は、1832年にパリ・オペラ座で初演されました。主役を踊ったマリー・タリオーニは白く透き通った衣裳を身にまとめて爪先立ちで軽やかに宙を舞い、この世のものとも思われぬ夢の世界に観客を引き込みました。森の妖精シルフィードたちの舞う幻想的なバレエ・プランの世界を、緻密な考証により忠実に舞台化された美しいスコットランドの情景とともにご覧ください。



2016年公演より（撮影：瀬戸秀美）

精確さによる目眩くスリル The Vertiginous Thrill of Exactitude

振付：ウィリアム・フォーサイス

音楽：フランツ・シューベルト

美術：ウィリアム・フォーサイス

衣裳：スティーヴン・ギャロウェイ

照明：タニア・ルール

Choreography by William FORSYTHE

Music by Franz SCHUBERT

Stage Designer : William FORSYTHE

Costume Designer : Stephen GALLOWAY

Lighting Designer : Tanja RÜHL

時代の先端をいく作品を創作してきたフォーサイスによる、クラシックバレエへのオマージュが込められたプロットレス・バレエ。クラシックバレエの型とテクニックが用いられつつもオフバランスと多重心が多用され、ダンサーたちは身体の強靭さと限界までの柔軟さが求められます。シャープなテクニックと、キレのある鋭い踊りをお楽しみください。



2025年公演より（撮影：鹿摩隆司）

指揮：マシュー・ロウ

管弦楽：東京交響楽団

Conductor : Matthew ROWE

Orchestra : Tokyo Symphony Orchestra

ラ・シルフィード／精確さによる目眩くスリル

スタッフ プロフィール

ラ・シルフィード La Sylphide

振付：オーギュスト・ブルノンヴィル

Choreography by August BOURNONVILLE

1805年、コペンハーゲン生まれ。舞踊家であった父アントワーヌ・ブルノンヴィルの薫陶を受けた後、パリ・オペラ座の舞台に立つ。30年にはデンマーク・ロイヤルバレエのバレエ監督に就任。自ら振り付けた『ラ・シルフィード』では、彼が見い出した舞姫ルシール・グラーンの相手役ジェームズを踊った。『センツァーノの花祭り』『ナポリ』など50を超える作品の振付を手がけた。73年、コペンハーゲンにて死去。

精確さによる目眩くスリル The Vertiginous Thrill of Exactitude

振付：ウィリアム・フォーサイス

Choreography by William FORSYTHE

ニューヨークで育ち、フロリダでノーラン・ディングマンとクリスタ・ロングに師事。ジョフリー・バレエ、後にシュトゥットガルト・バレエで踊り、1976年に常任振付家に任命される。84年からはフランクフルト・バレエの芸術監督を20年間務める。フランクフルト・バレエの解散後、新たにザ・フォーサイス・カンパニーを設立し、2005年から15年まで指揮を執った。この間に創作された作品はフォーサイス・カンパニーのみで上演されているが、それ以前の作品は世界の主要なバレエ団のレパートリーとして取り上げられている。最近では、パリ・オペラ座バレエ、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、ボストン・バレエのためにオリジナル作品を創作し、サドラーズ・ウェルズ劇場が制作した『A Quiet Evening of Dance』は国際的に高い評価を得ている。現在、南カリフォルニア大学グローリア・カウフマン・スクール・オブ・ダンスの振付研究所の教授、芸術顧問。



指揮：マシュー・ロウ

Conductor : Matthew ROWE

幅広いレパートリーと卓越した多様性、その技術や共同プロダクションでの経験において、指揮の世界で際立った存在として君臨している。彼のダイナミックなスタイルと卓越した技量、その細部へのこだわりは、彼の音楽的アプローチのトレードマークであり、そのために費やす情熱と献身、エネルギーは尊敬をもって知られている。国際的にも評価された経験の内、特筆すべきバレエ作品に、C. ウィールドン『シンデレラ』、A. ラトマンスキー『火の鳥』、S. ウェイ『春の祭典』、T. ブランセン『マタ・ハリ』、D. ドウソン『レクイエム』、A.L. オチョア『フリーダ』が挙げられる。彼のレパートリーには、G. バランシン、H.V. マーネン、W. マクレガー、K. パストルといった世界的な振付家の数多くの作品を含むほか、『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『ロメオとジュリエット』『ドン・キホーテ』『ジゼル』『コッペリア』といった古典作品も指揮する。ネザーランドダンスシアターとの長きにわたる提携により、J. キリアン、ライトフット&レオン、M. ゲッケ、C. パイトなどのコンテンポラリーの振付家と共に重ねるほか、サンフランシスコ・バレエ、シュトゥットガルト・バレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエ、スウェーデン王立バレエ、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、フィンランド国立バレエ、ポーランド国立バレエ、デンマーク・ロイヤルバレエなど、数多くのカンパニーに招聘されている。BBC交響楽団をはじめロンドン交響楽団、スコットランド室内管弦楽団、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団といった英国のオーケストラとの共演に加え、デンマーク王立管弦楽団やヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団、ノルウェー放送管弦楽団といった北欧のオーケストラ、さらにオランダ、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア、米国、メキシコまで活動の場を広げている。



小尻健太新作

2027年2/26～2/28
〈新国立劇場委嘱作品・世界初演〉
New Commissioned Work, World Premiere

Kojiri Kenta New Work

小劇場 | 4回公演

○会員先行販売期間：2026年10/31(土)～11/9(月) ○一般発売日：2026年11/15(日)

2027年2/26(金)19:00・27(土)14:00/17:30・28(日)14:00

料金 A:6,600円・B:4,400円

横浜赤レンガ倉庫1号館振付家制度での2年間の創作活動を経て、振付家としての評価を高め、「NBJ Choreographic Group」アドバイザーも務める小尻健太による新作。新国立劇場バレエ団のダンサーと国際的に活躍するコンテンポラリーダンサー、世代の異なる出演者が共演し、異なる身体表現が呼応することで、“対話”を紡ぎます。小尻が創作の核に据えるのは、変化し続ける身体の「いま」の在り方と、その瞬間が記憶へと移ろう気配です。バレエに由来する「型」を美しく解きほぐすことで、純度の高いダンスの美しさが舞台上に立ち上がり、コンテンポラリーダンスならではの新しい表現が生き生きと姿を現します。伝統と現代が交差し、幽かで繊細ながらも力強い、小尻健太ならではの世界が広がります。

振付・演出・コンセプト：小尻健太

出演：渡辺レイ、鳴海令那、小尻健太

新国立劇場バレエ団ダンサーほか

Choreography, Direction and Concept by KOJIRI Kenta

Performance by WATANABE Rei, NARUMI Rena, KOJIRI Kenta
and Artists of The National Ballet of Japan

小尻健太新作

スタッフ プロフィール

振付・演出・コンセプト：小尻健太

Choreography, Direction and Concept by KOJIRI Kenta

※13ページを参照



新国立劇場バレエ団

2027年3/18～3/22

〈レパートリー〉Repertoire

ホフマン物語

Tales of Hoffmann

オペラパレス | 6回公演

○会員先行販売期間：2026年12/5(土)～12/14(月) ○一般発売日：2026年12/20(日)

2027年3/18(木)18:30・19(金)14:00・20(土)13:00/18:30・21(日・祝)14:00・22(月・休)14:00

料金 S:16,500円・A:13,750円・B:9,900円・C:6,600円・D:5,500円

ドイツ・ロマン主義の作家E.T.A.ホフマンによる3つの物語をモチーフとし、人生で巡り合った三つの恋を回想する、詩人ホフマンの幻想的な物語。ホフマンの恋愛遍歴を通じて濃密な人間ドラマが描かれ、演じるダンサーたちは極めて高度な表現力と芸術性を要求されます。青年期から初老に至るまでの主人公ホフマン、ホフマンが心奪われる魅力的な女性三人、様々な役柄に姿を変えて登場する悪魔、といった個性豊かな登場人物たちが織りなす恋愛模様は、実に多彩で魅力的です。オッフェンバック作曲の流麗で多様な美しい音楽にのせて舞台で繰り広げられる、ロマンティックで豪華でありながらも一抹の寂しさも感じさせる幻想的な物語にご期待ください。

振付：ピーター・ダレル

Choreography by Peter DARRELL

音楽：ジャック・オッフェンバック

Music by Jacques OFFENBACH

編曲：ジョン・ランチベリー

Music arranged and Orchestrated by John LANCHBERY

美術：川口直次

Set Designer : KAWAGUCHI Naoji

衣裳：前田文子

Costume Designer : MAEDA Ayako

照明：沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

指揮：ポール・マーフィー

Conductor : Paul MURPHY

管弦楽：東京交響楽団

Orchestra : Tokyo Symphony Orchestra

ものがたり

〈プロローグ〉

初老の詩人ホフマンは、劇場前のカフェで恋人のオペラ歌手ラ・ステラを待っている。彼女が現れ彼への手紙を言付けるが、議員リンドルフ(実は悪魔)がその手紙を取り上げてしまう。ホフマンは友人たちに求められて、過去の恋愛遍歴を話し始める。

〈第1幕 オリンピアの幕〉

人形師スパランザーニ(実は悪魔)がホフマンに魔法の眼鏡をかけさせると、機械じかけの人形オリンピアが可憐な少女に見える。彼は恋に落ち、結婚を申し込む。ホフマンは彼女と踊るが、最後には人形は彼の手の中でバラバラに崩れ落ちる。

〈第2幕 アントニアの幕〉

10年後。ピアノ教師の娘アントニアは心臓が弱いにもかかわらず恋人ホフマンのピアノに合わせて踊るので、心配した父はホフマンを去らせ、医師を呼ぶ。ミラクル医師(実は悪魔)は、アントニアに催眠術で自分はバレリーナだと思い込ませ、ミラクル医師はホフマンにピアノを弾き続けるように強制し、彼女は踊り続ける。ついに、アントニアはホフマンの腕の中で息絶える。

〈第3幕 ジュリエッタの幕〉

年齢を重ね、今では宗教に帰依したホフマンがダーパテュート(実は悪魔)のサロンを訪れる。そこで、高級娼婦ジュリエッタがホフマンを誘惑する。十字架を奪われ一時的に影を失ったホフマンが、神に赦しを乞うと影を取り戻し、ダーパテュートとジュリエットは消え失せる。

〈エピローグ〉

語り終えたホフマンは、酔いのため眠ってしまう。恋人ラ・ステラが現れるが、酔いつぶれた彼の姿と丸めて捨てられた手紙を見つける。ホフマンに失望した彼女はリンドルフと一緒に去ってしまう。目覚めたホフマンは事情を悟り、1人立ち尽くすのだった。



2024年公演より（撮影：鹿摩隆司）

スタッフ プロフィール

振付：ピーター・ダレル

Choreography by Peter DARRELL

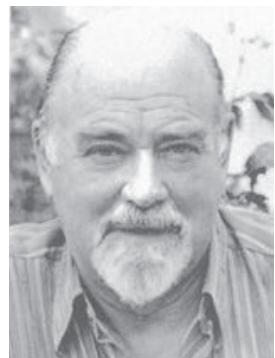
英国リッチモンド生まれ。サドラーーズウェルズ・バレエ学校に学び、1944～46年サドラーーズウェルズ・バレエ学校に学び、46～47年サドラーーズウェルズ・シアター・バレエで踊る。同団を離れ、ミュージカル、及びロンドン・フェスティバル・バレエ他のカンパニーに出演、51年に初の振付作品『ミッドサマー・ウォッチ』をバレエ・ワークショップで発表。57年エリザベス・ウェストと共にウェスタン・シアター・バレエを設立。62年のウェストの死後は単身で監督を務め、69年本拠地をグラスゴーに移し、スコティッシュ・シアター・バレエと改名。(現在のスコティッシュ・バレエ)。設立当初からダレルの作風により同団の独特的なイメージが形成される。『囚人』(57年)では、ダンスによって社会問題を真正面から取り上げた。また、ビートルズの音楽を使用した『モッズ・アンド・ロッカーズ』など多彩な作品を創作した。本拠地がグラスゴーに移ったあとには、作品の幅を広げ『ジゼル』(71年)、『ホフマン物語』(72年)、『白鳥の湖』(77年)、『シンデレラ』(79年)といった作品を生み出した。また、様々な小品も振付しており、作品はオーストラリア、チェコスロバキア、日本、香港、アメリカでも上演されている。84年にCBE(大英帝国勲章)受勲。87年に58歳で死去。



編曲：ジョン・ランチベリー

Music arranged and Orchestrated by John LANCHBERY

ロンドン生まれ。王立音楽院でヘンリー・ウッドらに師事し作曲を学ぶ。ロンドン・メトロポリタン・バレエの音楽監督を経て、サドラーーズ・ウェルズ・シアター・バレエの指揮者となる。1960年よりロイヤル・バレエの首席指揮者に指名され、フレデリック・アシュトン振付の『リーズの結婚』をはじめとする多くのバレエの編曲に携わる。72年からはオーストラリア・バレエの音楽監督を務め、『ドン・キホーテ』『メリーウィドウ』などを編曲。さらに映画やテレビ番組の音楽も手がけ、ビアトリクス・ポターの映画音楽では高い評価を受けた。78から80年にかけてアメリカン・バレエ・シアターの音楽監督を務めたのち、世界の主要歌劇場でバレエ指揮者として活躍。91年にはルドルフ・ヌレエフの最後の仕事となったパリ・オペラ座バレエ『ラ・バヤデール』の編曲を仕上げた。受賞は数多く、90年には音楽の貢献に対してOBE(大英帝国勲章)を授与されている。97年よりオーストラリア・バレエの首席客員指揮者を務めた。新国立劇場では2000年初演の牧阿佐美改訂振付『ラ・バヤデール』で編曲を手がけるとともに指揮を務めた。03年死去。



美術：川口直次

Set Designer : KAWAGUCHI Naoji

1962年日本放送協会に入局。大河ドラマなどテレビドラマの美術で活躍するかたわら、オペラ・バレエ・演劇などの舞台美術を数多く手がける。77年伊藤憲朔賞受賞。83年文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊。日本放送協会を退職後、武蔵野美術大学で、舞台美術、映像美術の教育に携わる。新国立劇場のバレエ公演では、『パキータ』『ことものためのバレエ劇場』『シンデレラ』、2014年『眠れる森の美女』、15年『ホフマン物語』、17年『くるみ割り人形』(イーグリング版)、オペラ公演では『セビリアの理髪師』『トスカ』『こうもり』の美術を手がけた。バレエの代表作としては、『新白鳥の湖』『ロミオとジュリエット』(松山バレエ団)、『ドン・キホーテ』(牧阿佐美バレエ団)など。近年手がけたオペラ作品としては『ラ・ボエーム』『フィガロの結婚』『セビリアの理髪師』(名古屋二期会)、新作オペラ『いのち』(長崎県オペラ協会公演)などがある。オペラ、バレエのほかに演劇や映画の美術を多数手がけており、代表的な映画作品に伊丹十三監督作品『静かな生活』『スーパーの女』『マルタイの女』がある。武蔵野美術大学名誉教授。



スタッフ プロフィール

衣裳：前田文子

Costume Designer : MAEDA Ayako

1988年より舞台衣裳家緒方規矩子に師事。98年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてイギリス留学。新国立劇場では演劇公演で『焼肉ドラゴン』『ピローマン』『デカラーグ』『尺には尺を』『終わりよければすべてよし』『エンジェルス・イン・アメリカ』『キネマの天地』『東京ゴッドファーザーズ』『リチャード二世』『骨と十字架』など多数、オペラ公演『蝶々夫人』『鹿鳴館』ほか、バレエ公演『カルメン』『ホフマン物語』『くるみ割り人形』(イーグリング版)、現代舞踊の衣裳も手がける。第10回、第25回、第28回読売演劇大賞優秀スタッフ賞、新国立劇場『レオポルトシュタット』ほかの作品で第30回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞を受賞。そのほか第31回伊藤薫朔賞、橋秋子クリエイティブスタッフ賞、第53回紀伊國屋演劇賞個人賞など多数受賞。



照明：沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

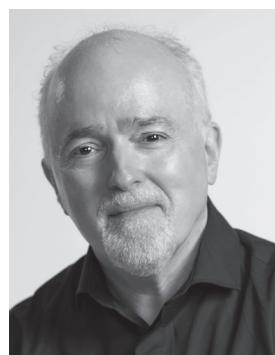
東京生まれ。文化庁派遣在外研修員としてロンドン、ベルリンで演劇、オペラ、バレエの照明法を学ぶ。現在は演劇、オペラ、バレエ、ミュージカルなど幅広いジャンルで照明デザイナーとして活躍。新国立劇場におけるバレエ公演では『眠れる森の美女』『ホフマン物語』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ライモンダ』『マノン』『カルメン』『オルフェオとエウリディーチェ』『椿姫』『火の鳥』『パゴダの王子』など。日本バレエ協会公演『白鳥の湖』『ジゼル』『眠れる森の美女』『アンナ・カレーニナ』なども手掛ける。他に新国立劇場ではオペラで『カルメン』『魔弾の射手』『黒船』『修善寺物語』『鹿鳴館』『夜叉ヶ池』、演劇では『城』『わが町』『アジア温泉』『ピグマリオン』『かもめ』『オレスティア』などを手掛ける。第1、10回照明家協会賞大賞、文部大臣奨励賞。第1回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞。第33回紀伊国屋演劇賞。第1回橋秋子舞台クリエイティブ賞を受賞。



指揮：ポール・マーフィー

Conductor : Paul MURPHY

バーミンガム・ロイヤルバレエとそのオーケストラ、ロイヤル・バレエ・シンフォニアの音楽監督として劇場での公演に加え、コンサートや収録でも活動をしている。1994年以来、ロイヤルオペラハウス管弦楽団と定期的に仕事をする他、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ハレ管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、BBCナショナル・ウェールズ管弦楽団、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、BBCコンサート・オーケストラ、オペラ・ノース管弦楽団、バーミンガム市交響楽団等、英国の優れたオーケストラを多数指揮している。海外では、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、ワシントン・ナショナル・オペラ管弦楽団、ソフィア・オペラ管弦楽団、シチリアのテアトロ・マッシモ管弦楽団等と仕事をしている。また、ニューヨーク・シティ・バレエ、バレエ・アム・ライン、ロイヤル・フランダース・バレエ、オランダ国立バレエ、オーストラリア・バレエのゲスト指揮者を務めている。CDのリリースではハレ管弦楽団(サン・サーンスのピアノと管弦楽曲全曲)、ロイヤル・バレエ・シンフォニア、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団との共演がある。97年、英国王立音楽院のアソシエイトに選ばれた。新国立劇場では、『アラジン』『カルミナ・ブランーハ』『ガラントゥリーズ』『火の鳥』『シンフォニー・イン・C』『ベンギン・カフェ』『パゴダの王子』『白鳥の湖』ほかを指揮している。



©Johan Persson

新国立劇場バレエ団

2027年5/1～5/9
〈レパートリー〉Repertoire

ロメオとジュリエット

Kenneth MacMillan's Romeo and Juliet

オペラパレス | 10回公演

○会員先行販売期間：2027年2/13(土)～2/22(月) ○一般発売日：2027年2/27(土)

2027年5/1(土)14:00・2(日)13:00/18:30・3(月・祝)14:00・4(火・祝)13:00/18:30
5(水・祝)14:00・8(土)13:00/18:30・9(日)14:00

料金 S:16,500円・A:13,750円・B:9,900円・C:6,600円・D:5,500円

英国が生んだ20世紀の重要な振付家であり、革新的な振付家でもあるケネス・マクミランによるバレエ『ロメオとジュリエット』が、8年ぶりに新国立劇場バレエ団の舞台に登場します。この作品は、シェイクスピアによって400年以上前に書かれた戯曲を基にしており、演劇をはじめ、美術、オペラ、バレエ、ダンスなど多くの形で翻案され、今なお人々の心を強く打ち続けています。本作は、1965年に英國ロイヤルバレエで初演され、ダンサーの身体を通して登場人物の心理を表現するドラマティックな振付が特徴です。この振付は、物語バレエの可能性を大いに広げ、バレエに新たな表現の扉を開きました。新国立劇場バレエ団では、2001年10月に初演され、その後も再演を重ねるなど、人気レパートリーとして親しまれています。プロコフィエフの繊細で詩情豊かな音楽と、マクミランの振付が一体となり、原作の悲劇性が奥深く、克明に描き出されます。演劇的な演出とともに、ダンサーたちが織りなす永遠の恋愛物語を、どうぞお楽しみに。

振付：ケネス・マクミラン

Choreography by Sir Kenneth MACMILLAN

音楽：セルゲイ・プロコフィエフ

Music by Sergei PROKOFIEV

美術・衣裳：ニコラス・ジョージアディス

Set & Costume Designer : ©Nicholas GEORGIADIS

照明：沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

指揮：マーティン・イエーツ／富田実里

Conductors : Martin YATES / TOMITA Misato

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

ROMEO AND JULIET is produced in association with the Royal Ballet and Opera. This production was first seen at the Royal Opera House, London on 9th February 1965.

ものがたり

イタリア、ヴェローナの街では、敵対する二つの名家、モンタギュー家とキャピュレット家が争いを繰り広げている。モンタギューの一人息子ロメオは、親友ベンヴォーリオ、マキューシオと連れ立ち、キャピュレット家の仮面舞踏会に忍び込み、キャピュレットの一人娘ジュリエットに出会う。運命に導かれるように強く惹かれあった二人は、その夜、ジュリエットの部屋のバルコニーで溢れる想いを確かめ合う。

翌日、ロレンス神父のもとで秘密の結婚式を挙げる二人。式を終えたロメオを待っていたのは、友人たちと、ジュリエットの従兄ティボルトとの抗争だった。争いをやめさせようとするロメオだが、それがあだとなりマキューシオはティボルトの刃に倒れる。親友の死に激高したロメオは、ティボルトを殺し、街から追放となる。

ロメオの旅立ちの前に、ジュリエットの部屋で最後の夜を過ごす二人。両親から、パリス伯爵との結婚話を強引に進められ、絶望したジュリエットは、ロレンス神父に相談し、神父は仮死状態になる薬を授ける。ジュリエットが死んだことにして、ロメオとともに逃がそうという算段だった。

パリスとの婚礼の朝、冷たくなったジュリエットは、一族の墓廟に埋葬される。そこに駆け付けたロメオは、嘆き悲しみ、毒薬をあおる。神父からの手紙が届かず、事の真相を知らなかったのだ。目覚めたジュリエットは、ロメオの死を知ると、迷うことなく彼の短剣をわが身に突き立て、そのあとを追うのだった。



2019年公演より（撮影：鹿摩隆司）

ロメオとジュリエット

スタッフ プロフィール

振付 : ケネス・マクミラン

Choreography by Sir Kenneth MACMILLAN

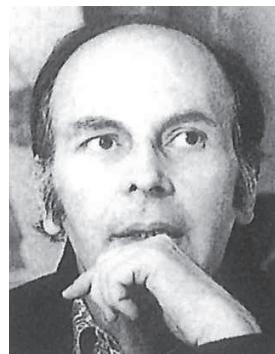
20世紀を代表する振付家。15歳でサドラーズ・ウェルズ(現英国ロイヤル)バレエ学校に入学し、ロイヤルバレエとの深い関わりが始まる。1970年から77年までロイヤルバレエの芸術監督、77年から92年まで主席振付家を歴任。彼のバレエ作品は、鋭い心理洞察と古典的表現技法の豊かな活用によって特徴づけられる。これらの特質は、同団のために創作した『ロミオとジュリエット』『グローリア』『マノン』『マイヤリング』『レクイエム』など数多くの作品などに顕著に表れている。29年ダンファームリン生まれ。第二次世界大戦中にレットフォードへ避難した際、バレエと出会う。15歳の時、父を装った手紙をニネット・ド・ヴァロワに送りオーディションを懇願。全額奨学金を得てサドラーズ・ウェルズバレエ学校に入学後、同バレエ団に入団。55年に初の主要作品『協奏的舞曲』を創作し、やがて世界を代表する振付家の一人となる。同団以外では、ベルリン・ドイツ・オペラ・バレエ芸術監督(66-69年)、アメリカン・バレエ・シアター副芸術監督(84-90年)を務める。『パゴダの王子』(89年)や最後の作品『ユダの木』(92年)など生涯を通じて傑作を生み続けた。92年『マイヤリング』再演中のロイヤルオペラハウスの楽屋で死去。



美術・衣裳 : ニコラス・ジョージアディス

Set & Costume Designer : Nicholas GEORGIADIS

アテネに生まれる。アテネおよびニューヨークで建築を学ぶ。ロンドンのスレード・スクールで舞台美術を学び、後に同学校で教鞭をとる。『招待』『アゴン』『ラス・エルマーナス』『ロメオとジュリエット』『大地の歌』『マノン』『マイヤリング(うたかたの恋)』『パゴダの王子』など、マクミラン振付作品の美術を次々と担当。『オルフェウス』と『テンペスト』ではイヴニング・スタンダード賞を受賞している。またヌレエフからも依頼を受け、『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『ライモンダ』『ドン・キホーテ』『ワシントン・スクエア』で美術を手がける。英国ロイヤルオペラの『アイーダ』『トロイ』をはじめとするオペラ作品のほか、演劇作品もデザインしている。1984年、舞台美術界への貢献を評価されて名誉大英勲章(CBE)を授与される。2001年死去。



照明 : 沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

※27ページを参照



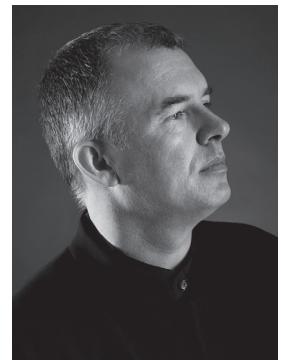
ロメオとジュリエット

スタッフ プロフィール

指揮：マーティン・イエーツ

Conductor : Martin YATES

※16ページを参照



指揮：富田実里

Conductor : TOMITA Misato

※7ページを参照



新国立劇場バレエ団

2027年6/5～6/13

〈レパートリー〉Repertoire

ドン・キホーテ

Don Quixote

オペラパレス | 10回公演

○会員先行販売期間：2027年3/13(土)～3/22(月・休) ○一般発売日：2027年4/3(土)

2027年6/5(土)13:00/18:30・6(日)13:00/18:30・9(水)未定・10(木)未定・11(金)未定・12(土)13:00/18:30・13(日)14:00
料金 S:16,500円・A:13,750円・B:9,900円・C:6,600円・D:5,500円

セルバンテス著「ドン・キホーテ」のエピソードを原作にした、楽しさと活気にあふれた古典バレエ。床屋のバジルと町娘キトリの恋物語が、様々なエピソードと踊りに彩られて、陽気に賑わうバルセロナの町に繰り広げられます。闘牛士や町の女たちによるスペイン舞踊、風車のエピソード、ドン・キホーテの夢の中で繰り広げられる美しい群舞、そして最終幕の恋人たちによるグラン・パ・ド・ドゥまで、古典バレエの美しさとバラエティに富んだ陽気で楽しい踊りの数々を堪能できる人気演目です。充実した新国立劇場バレエ団のソリストたちと、定評のある美しいコール・ド・バレエによって、古典バレエならではの魅力を余すところなく表現します。情熱的で活気溢れる『ドン・キホーテ』の舞台で、エネルギーッシュな踊りとともに、心躍るひとときをお楽しみください。

振付：マリウス・プティパ／アレクサンドル・ゴルスキイ

Choreography by Marius PETIPPA / Alexander GORSKY

改訂振付：アレクセイ・ファジェーチエフ

Production by Alexei FADEYECHEV

音楽：レオン・ミンクス

Music by Léon MINKUS

美術・衣裳：ヴァチエスラフ・オークネフ

Set and Costume Designer : Vyacheslav OKUNEV

照明：梶 孝三

Lighting Designer : KAJI Kozo

指揮：アレクセイ・バクラン／富田実里

Conductors : Alexei BAKLAN / TOMITA Misato

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

ものがたり

騎士道物語にのめり込んだドン・キホーテは農夫サンチョ・パンサを従え、冒險を求めて諸国を遍歴する旅に出る。

活気あふれる港町バルセロナ。宿屋の看板娘キトリの恋人は床屋のバジルだが、キトリの父ロレンツォは娘を金持ちの貴族ガマーシュに嫁がせようと考えている。広場で人々が陽気に騒いでいるところに、ドン・キホーテとサンチョ・パンサが登場、ドン・キホーテは、キトリを自分の理想の女性であるドゥルシネア姫だと信じ込む。しかし彼女は騒ぎの間にバジルと一緒に町外れの居酒屋に隠れてしまう。追ってきたロレンツォたちは二人を見つける。キトリにガマーシュとの婚約を無理強いしようとするロレンツォに、バジルは「キトリと結婚できないのなら自殺する」と狂言自殺を図る。義憤にかられたドン・キホーテは、ロレンツォに槍を突きつけて、バジルの最期の願いであるキトリとの結婚を認めるように迫る。ロレンツォがしぶしぶ了解すると、死んだふりをしていたバジルは飛び起きて、キトリと喜び合うのだった。

ドン・キホーテとサンチョ・パンサは森の中をさまよっている。ドン・キホーテは風車を巨人と見誤って突撃するが、回り始めた風車の羽根に引っかかり、地面にたたきつけられ氣を失う。夢の中でドン・キホーテはドゥルシネア姫（キトリ）と出会う。一方、サンチョは狩りを楽しんでいた公爵夫妻に会い、氣を失っている主人を助けてくれるように頼み込み、公爵たちはドン・キホーテを自分の館に招くことにする。

公爵夫妻はサンチョ・パンサからキトリとバジルの恋物語を聞き、館で二人の結婚式をあげるよう取りはからう。結婚を祝つて華やかな宴が繰り広げられ、キトリとバジルも喜びに満ちた踊りを披露する。



2023年公演より（撮影：鹿摩隆司）

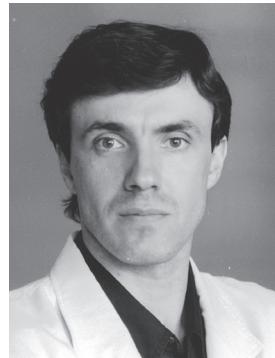
ドン・キホーテ

スタッフ プロフィール

改訂振付：アレクセイ・ファジエーチェフ

Production by Alexei FADEYECHEV

1960年、モスクワ生まれ。ボリショイ劇場附属モスクワ舞踊学校に入学し、アレクサンドル・プロコフィエフに師事。78年、同校卒業後、ボリショイ劇場バレエに入団。ロシア・クラシックバレエのほぼすべての重要な役を演じてきた。また、ローラン・プティ振付・演出によるボリショイ劇場版『シラノ・ド・ベルジュラック』のタイトルロールを初演キャストとして演じている。さらに英国ロイヤルバレエに招かれてマクミラン振付・演出『パゴダの王子』『ロメオとジュリエット』の主役、ピーター・ライト版『くるみ割り人形』の王子を演じるなど、レパートリーを広げてきた。ボリショイ劇場のほか、マリインスキー劇場バレエ、デンマーク・ロイヤルバレエ、スウェーデン・ロイヤルバレエ、オランダ国立バレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエ、ボストン・バレエ、東京バレエ団からも招かれ、客演している。98年から2000年、ボリショイ劇場バレエ芸術監督を務めた。現在はロストフ国立音楽劇場バレエ芸術監督。ロシア人民芸術家。



美術・衣裳：ヴァチエスラフ・オークネフ

Set and Costume Designer : Vyacheslav OKUNEV

サンクトペテルブルグ（旧レニングラード）生まれ。チェルカーソフ記念レニングラード演劇・音楽・映画大学卒業。ロシア人民芸術家。ミハイロフスキーブルガー劇場首席美術家。大学在学中の1975年以来、デザインを手がけたオペラ・バレエ作品は300本を超える。主な作品は以下の通り。マリインスキー劇場オペラ『三つのオレンジへの恋』『フィガロの結婚』、バレエ『コッペリア』『ジゼル』『アンナ・カレーニナ』（シェドリン作曲）『ペトルーシュカ』。ボリショイ劇場オペラ『ホヴァンシチナ』、バレエ『ラ・シルフィード』『ロシアのハムレット』（エイフマン振付）。エイフマン・バレエ団『ドン・キホーテ』『チャイコフスキイ』『カラマーゾフ』『赤いジゼル』『アンナ・カレーニナ』。ミハイロフスキーブルガー劇場オペラ『カルメン』『ラ・トラヴィアータ』『リゴレット』『オテロ』、バレエ『白鳥の湖』『ライモンダ』『ジゼル』『スバルタクス』。近年ではミラノ・スカラ座、アレーナ・ディ・ヴェローナ、グラスゴー王立劇場、ギリシャ、ポーランド、ハンガリー、韓国などの国立歌劇場、ニューヨーク・シティ・バレエなどの委嘱を受けて数多くの舞台美術を手がけている。新国立劇場では牧阿佐美版『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』『レ・シルフィード』の舞台美術および衣裳デザインを手がけている。



照明：梶 孝三

Lighting Designer : KAJI Kozo

上智大学新聞学科卒業後、早稲田大学芸術学科再入学。卒業後、小川舞台照明研究所に入門、照明を小川昇氏に師事。以来、日本における舞台照明の第一人者として活躍してきた。日本バレエ協会ほか国内の多くのバレエ団公演で照明を担当する一方、海外での仕事も多い。新国立劇場では牧阿佐美版『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』の照明を手がけている。1993年第19回橘秋子賞功労賞、2002年文化庁長官賞を受賞。06年、死去。



スタッフ プロフィール

指揮：アレクセイ・バクラン

Conductor : Alexei BAKLAN

ウクライナ国立歌劇場指揮者。1987年、キーウ国立音楽院を卒業後、ウクライナ国立歌劇場にて指揮者を務める。95年、キーウ市アカデミー・オペラ・バレエ劇場首席指揮者に就任。ウクライナ芸術功労活動家の称号を授与される。ウクライナ国立歌劇場では『マーメイド』『コッペリア』『ウィンナー・ワルツ』『海賊』、また、キーウ市アカデミー・オペラ・バレエ劇場では『リゴレット』『ロメオとジュリエット』『ラ・バヤデール』『ジゼル』『白鳥の湖』『不死身のカシェイ』(リムスキイ=コルサコフ)、『森の詩』(スコルリスキイ)などのオペラ、バレエに指揮者・音楽監督として参加。ベートーヴェン『交響曲第9番』、ロッシーニ『スター・バト・マーテル』、オルフ『カルミナ・ブランナ』などを手がける。2003年、06年にはメキシコで、世界のバレエ界のスターたちを集めて行なわれたガラ・コンサート《バレエティッシュモ》で指揮を務めた。06年にザグレブ国立歌劇場に招かれたほか、メキシコシティ国立バレエ団に度々招かれ、『ロメオとジュリエット』などの指揮を務める。また、ウクライナ国立歌劇場のドイツ、フランス、スペイン、スロベニア、ポルトガル、韓国、南アフリカ、メキシコ公演、およびキーウ市アカデミー・オペラ・バレエ劇場イギリス公演(05、06、07年)に参加。新国立劇場バレエ団では08年以降、『ラ・バヤデール』『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』『シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ』『大フーガ』『テーマとヴァリエーション』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『ジゼル』などで指揮を務めている。



指揮：富田実里

Conductor : TOMITA Misato

※7ページを参照



新国立劇場 こどものためのバレエ劇場 2027

竜宮 りゅうぐう ～亀の姫と季の庭～

2027年7/24～7/27

〈レパートリー〉Repertoire

Ballet for Children 2027

RYUUGUU —The Turtle Princess

オペラパレス | 8回公演

○会員先行販売期間：2027年4/24(土)～5/3(月・祝) ○一般発売日：2027年5/15(土)

2027年7/24(土)12:00/16:00・25(日)12:00/16:00・26(月)12:00/16:00・27(火)12:00/16:00

料金 こども(4歳から小学生)1階席：3,300円・2階席：2,750円・3階席：2,200円

おとな(中学生以上)1階席：6,600円・2階席：5,500円・3階席：4,400円

新国立劇場では、次世代を担うこどもたちが、優れたバレエ芸術に触れられる機会を提供する目的で、2009年より「新国立劇場 こどものためのバレエ劇場」を実施してまいりました。2027年の夏は、2020年に新制作し大好評を得た森山開次による『竜宮 りゅうぐう』を6年ぶりに再演します。本作は日本の御伽草子「浦島太郎」をモチーフにつくられ、日本の古典芸能の要素もところどころに散りばめられています。遊び心溢れる美術や映像とバレエの表現が掛け合わさり、心弾む世界がオペラパレスに広がります。豪華絢爛な竜宮城には、愉快な海の生き物たちがいて太郎をもてなし、春夏秋冬の美しい四季が堪能できる不思議な季(時)の部屋があります。そして故郷に帰った太郎を待っていた運命とは？日本をテーマにした新国立劇場発のバレエ・ファンタジーは、お子さまだけでなく、大人のバレエファンにも必見の舞台です。

演出・振付：森山開次

音楽：松本淳一

美術・衣裳：森山開次

照明：櫛田晃代

映像：ムーチョ村松

音響：仲田竜太

Choreography by MORIYAMA Kaiji

Music by MATSUMOTO Junichi

Set and Costume Designer : MORIYAMA Kaiji

Lighting Designer : KUSHIDA Akiyo

Video Designer : Mucho MURAMATSU

Sound Designer : NAKADA Ryuta



2021年公演より(撮影:鹿摩隆司)

ものがたり

【第一幕】

むかしむかし ある島に 浦島太郎という心の優しい青年がいました。

ある日、浜辺で子ども達が亀を面白がっていじめるのを見た太郎は、亀を助け、海に逃してやりました。その晩、太郎は、風を切り、光を放ち、大空を飛んでいる不思議な夢を見ます。次の朝、波の中から昨日助けた亀が現われて言います「お礼に、竜宮城にご招待をさせてください。」亀の背中に乗って、いざ海の旅へ出ると、波が二人を運び、魚たちと光がきらめいて、水と空の二重の風景が太郎を包んでいます。

この亀は、竜宮城のプリンセスだったのです。辿りついた竜宮城では楽しい宴が始まり、美味しいお酒と料理、魚たちの歌と踊りで太郎は厚い接待を受けます。とりわけ亀の姫の舞は、妙なる美しさでした。心の優しい太郎に惹かれた姫と太郎は互いに心を寄せ合い、恋に落ちます。

そして時は瞬く間に過ぎていきました。

【第二幕】

亀の姫と夢のような時を過ごす太郎は、竜宮城に「季の部屋」ときがあるのを知ります。

その部屋の四方の襖の向こうには、それぞれの四季の庭が広がっていて、四季の美しさを一度に堪能できるのです。長い時間入ってはいけないこの部屋に「少しだけ…」と入ってしまった太郎は、日本の四季に感動し、故郷の美しさをあらためて思い出します。我に帰った太郎は「故郷に帰らなければ」という思いを亀の姫に伝えます。泣く泣くその思いを受け入れた姫は、玉手箱を太郎に授け、別れを告げる所以でした。「この玉手箱は、竜宮城に受け継がれてきた、大切な宝の箱。あなたへの愛の証をこの箱に閉じこめました。でも、決して開けてはいけません。」

太郎は、再び波に運ばれて海を進み、気がつくと、浜辺に倒れていました。

あたりを見回すと、寂しげな気配。そこは、700年の歳月が流れた故郷の浜辺でした。人影はなく、老松だけが佇み、子ども達の声も聞こえません。途方にくれた太郎は、抱えていた玉手箱を開けてしまいます。すると、玉手箱から煙が立ち上り、みると太郎は老人になってしまうのです。年老いた太郎は、涙しながら全てを受け入れて行きます。「時の流れの中で生きる、限りある命のこと」「すべてを産んでくれた偉大な母なる海のこと」を。

そして太郎は鶴に姿を変え、大空に飛び立ちます。風を切り、光を放ち、空を飛ぶ明神となった太郎。「あの時みた夢は、このことだったのか！」そこへ、亀の神となった亀の姫があらわれます。亀の姫は鶴の浦島太郎とともに、この島の夫婦明神として、未来永劫、島の民の守り神となりました。

めでたし めでたし！

子どものためのバレエ劇場 2027『竜宮 りゅうぐう』

スタッフ プロフィール

演出・振付・美術・衣裳：森山開次

Choreography, Set and Costume by MORIYAMA Kaiji

21歳でダンスを始め、2001年ソロ作品の発表を開始。05年『KATANA』で「驚異のダンサー」(ニューヨークタイムズ紙)と評され、07年ヴェネチアビエンナーレ招聘。12年発表の新国立劇場ダンス公演『曼荼羅の宇宙』にて芸術選奨文部科学大臣新人賞、江口隆哉賞、松山バレエ団顕彰・芸術奨励賞を受賞。13年文化庁文化交流使。18年 KAAT 神奈川芸術劇場『不思議の国のアリス』全国17都市ツアー、19年『ドン・ジョヴァンニ』にてオペラ初演出。『情熱大陸』『からだであそぼ』などメディア出演多数。令和2年度版 小学校「書写」教科書(光村書店)編集協力。空中に文字を書く「空書き」教材の監修を担当した。15年・18年『サーカス』、19年『NINJA』でも演出・振付・アートディレクションを手がけ、主演。新国立劇場バレエ団とコラボレーションを行った初のバレエ作品『竜宮 りゅうぐう』は、コロナ禍により制作に多くの制限が課せられる中、20年7月にオペラパレス再開公演として上演され、世代を超えて多くの観客を魅了した。
<http://kaijimoriyama.com>



© 石塚定人

音楽：松本淳一

Music by MATSUMOTO Junichi

作曲家。2009年アイスランド芸術大学大学院に留学。11年クラシック音楽の登竜門・エリザベート王妃国際音楽コンクール作曲部門・ファイナリスト賞を獲得し、映画、TV、J-POP、舞台音楽等幅広い分野で活躍。14年映画「そして父になる」で日本アカデミー賞音楽優秀賞を受賞。18年には森山開次「不思議の国のアリス」音楽を手がけるなど、様々な媒体や分野を通じ音楽で人々に感動を与え続けている。

映像：ムーチョ村松

Video Designer : Mucho MURAMATSU

トーキョースタイル代表。「フキコシ・ソロ・アクト・ライブ」シリーズ、「Frame by Frame」(ロベル・ルバージュ演出)、『オデッサ』(三谷幸喜作演出)、大人計画、など数多くの演劇作品で、映像制作を手掛けている。森山開次とは、吹越満演出作品「ポリグラフー嘘発見器ー」で出会い、15年・18年『サーカス』、19年・22年『NINJA』、新国立劇場バレエ団『竜宮りゅうぐう』などの作品創りに参加している。共同映像プランナーのトーマスとは2015年のロベル・ルバージュ演出『Needles and Opium —針とアヘン—』の東京公演で出会う。



子どものためのバレエ劇場 2027『竜宮 りゅうぐう』

スタッフ プロフィール

照明：櫛田晃代

Lighting Designer : KUSHIDA Akiyo

大学在学中より舞台照明に携わる。近年は、JAPON dance project 『Move/Still』、森山開次『サーカス』『新版・NINJA』新国立劇場こどものためのバレエ劇場『竜宮 りゅうぐう』、山田うん『オバケッタ』など新国立劇場バレエ・ダンス公演の照明も多く手掛けている。20年山田うん演出『NIPPON・CHA！CHA！CHA！』、22年平原慎太郎演出オペラ『浜辺のアインシュタイン』で日本照明家協会賞を受賞。



音響：仲田竜太

Sound Designer : NAKADA Ryuta

フリックプロ所属。新国立劇場を中心にバレエ・オペラ・演劇作品に参加し、舞台音響プランを学ぶ。新国立劇場バレエ団で音響プランを務めた主な作品として、「子どものためのバレエ劇場 2023 エデュケーションナル・プログラム『白鳥の湖』」、森山開次『竜宮 りゅうぐう』、「DANCE to the Future 2023」などがある。



伊藤郁女 喧嘩(仲直り)

2027年8/6～8/8

〈新国立劇場委嘱作品・世界初演〉
New Commissioned Work, World Premiere

KENKA (Battle to be solved)

小劇場 | 4回公演

○会員先行販売期間：2027年5/29(土)～6/7(月) ○一般発売日：2027年6/13(日)

2027年8/6(金)19:00・7(土)14:00/17:30・8(日)14:00

料金 A:6,600円・B:4,400円

フランスを拠点に振付家・ダンサーとして活躍し、2023年にはストラスбур・グランテスト国立演劇センター「TJP」のディレクターに就任した伊藤郁女による新作を上演します。新国立劇場では2025年に彼女のソロ作品『ロボット、私の永遠の愛』を上演し、大きな反響を呼びました。

本作のテーマは「喧嘩」。さまざまな場面における“喧嘩”や“仲直り”をモチーフに、現代を生きる人々の姿をポップに描き出します。国内外で精力的に活動を続ける伊藤郁女による、オリジナルの新作にぜひご注目ください。

演出・振付：伊藤郁女

Direction and Choreography by ITO Kaori

伊藤郁女 喧嘩（仲直り）

スタッフ プロフィール

演出・振付：伊藤郁女

Direction and Choreography by ITO Kaori

振付家・ダンサー。1979年生まれ。5歳よりクラシックバレエを始め、2000年にニューヨーク州立大学パークエスカレッジへダンス留学後、立教大学で社会学と教育学を専攻。03年～05年に文化庁新進芸術家海外研修制度で渡米し、NYのアルビン・エイリー・ダンスシアターにて研鑽を積む。03年にフィリップ・ドウクフレ作品『Iris』の主役に抜擢。その後、ジェームス・ティエレやシディ・ラルビ・シェルカウイ、アラン・プラテルなど世界の名だたる振付家の作品に出演。拠点をフランスに移し、15年に自らのカンパニー「HIME」立ち上げる。欧州の様々なバレエ団・サーカス学校・オペラ作品で振付を手掛けるほか、ダンスに捉われない多岐にわたる活動を行う。主な創作作品に、『私は言葉を信じないので踊る』『私を燃やして』『ロボット、私の永遠の愛』『Is it worth to save us?』『綾の鼓』『あなたへ』など。15年SACDより新人優秀振付賞、フランス政府より芸術文化勲章「シュヴァリエ」を受賞。22年第16回日本ダンスフォーラム賞大賞受賞。23年1月よりストラスブル・グランテスト国立演劇センター「TJP」のディレクター（総芸術監督）就任。



Ballet

公演一覧

開場記念公演～2025/2026シーズン

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
開場記念公演	眠れる森の美女*	M. プティパ K. セルゲーエフ	O. ヴィノグラードフ N. スピーツィナ／G. ヤンソン	P.I. チャイコフスキー	1997.10/24
	くるみ割り人形*	L. イワーノフ V. ワイノーネン	G. コームレワ／V. ホミヤコーフ	P.I. チャイコフスキー	1997.12/18
	梵鐘の聲～平家物語より*	石井 潤	石井 潤	石井真木	1998.02/01
1998/ 1999	白鳥の湖*	M. プティパ／L. イワーノフ K. セルゲーエフ	N. ドウジンスカヤ／V.S. デスニツキー／G.S. メーリニコワ	P.I. チャイコフスキー	1998.05/26
	ジゼル*	J. コラリ／J. ベロー／M. プティパ K. セルゲーエフ	N. ドウジンスカヤ／V.S. デスニツキー／G.S. メーリニコワ	A. アダン	1998.10/28
	くるみ割り人形	L. イワーノフ V. ワイノーネン	G. コームレワ	P.I. チャイコフスキー	1998.12/09
	ドン・キホーテ*	M. プティパ／A. ゴルスキー A. ファジエーチェフ	A. ファジエーチェフ／N. テーレホワ／G. シートニコフ	L. ミンクス	1999.03/18
	トリブル・ビル				
	レ・シルフィード*	M. フォーキン	M. パーク	F. ショパン	
	踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ*	佐多達枝	佐多達枝	W.A. モーツアルト	1999.06/25
	ペトルーシュカ*	M. フォーキン	J. オウドウ	I. ストラヴィンスキー	
1999/ 2000	白鳥の湖	M. プティパ／L. イワーノフ K. セルゲーエフ		P.I. チャイコフスキー	1999.10/07
	シンデレラ*	F. アシュトン	W.E. サムス	S. プロコフィエフ	1999.12/04
	トリブル・ビル				
	ラ・バヤデールより“影の王国”*	M. プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L. ミンクス	2000.02/04
	テーマとヴァリエーション*	G. バランシン	P. ニアリー	P.I. チャイコフスキー	
	ペトルーシュカ	M. フォーキン	J. オウドウ	I. ストラヴィンスキー	
	ドン・キホーテ	M. プティパ／A. ゴルスキー A. ファジエーチェフ		L. ミンクス	2000.03/25
	J-バレエ～ダンス・クレアシオン～				
	悲歌のシンフォニー～第3楽章*	金森 穣	金森 穣	H. グレツキ	
	十二夜*	石井 潤	石井 潤	G. マイネリオ ほか	2000.05/19
2000/ 2001	舞姫*	望月則彦	望月則彦	A. シュニトケ ほか	
	ラ・シルフィード*	A. ブルノンヴィル	S. エングルンド／大原永子	H. ルーヴェンシュキヨル	2000.06/29
	テーマとヴァリエーション	G. バランシン	P. ニアリー	P.I. チャイコフスキー	
	白鳥の湖	M. プティパ／L. イワーノフ K. セルゲーエフ		P.I. チャイコフスキー	2000.09/05
	ラ・バヤデール*	M. プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L. ミンクス (編曲 J. ランチベリー)	2000.11/17
	くるみ割り人形	L. イワーノフ V. ワイノーネン		P.I. チャイコフスキー	2000.12/22
	シンデレラ	F. アシュトン	W.E. サムス	S. プロコフィエフ	2001.02/23
	眠れる森の美女	M. プティパ K. セルゲーエフ		P.I. チャイコフスキー	2001.04/26
	トリブル・ビル				
	テーマとヴァリエーション	G. バランシン	P. ニアリー	P.I. チャイコフスキー	
	リラの園*	A. チューダー	D. マーラー	E. ショーソン	
	ライモンダ第3幕*	M. プティパ	牧 阿佐美	A. グラズノフ	2001.06/22

*=新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2001/ 2002	ロメオとジュリエット*	K.マクミラン	J.リンコン	S.プロコフィエフ	2001.10/12
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2001.12/21
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2002.02/04
	ミックス・プログラム				
	レ・シルフィード	M.フォーキン	M.パーク	F.ショパン	
	四つの最後の歌*	R.V.ダンツィヒ	S.マルチオーリ	R.シュトラウス	2002.03/16
	ドゥエンデ*	N.ドゥアト	T.ファーブル／K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	シンフォニー・イン・C*	G.バランシン	P.ニアリー	G.ビゼー	
	リラの園	A.チューダー	D.マーラー	E.ショーン	
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキイ A.ファジエーチェフ		L.ミンクス	2002.05/17
	ジゼル	J.コラリ／J.ペロー／M.プティパ K.セルゲーエフ		A.アダン	2002.06/25
2002/ 2003	こうもり*	R.プティ	R.プティ／L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世 (編曲 D.ガムレイ)	2002.09/22
	J-バレエ～ダンス・クレアシオン～				
	String(s) piece*	金森 穣	金森 穣	池田亮司	2002.11/15
	Nothing is Distinct*	中島伸欣	中島伸欣	管谷昌弘	
	FEELING IS EVERYWHERE*	島崎 徹	島崎 徹	J.S.バッハ ほか	
	ぐるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキイ	2002.12/21
	ラ・バヤデール	M.プティパ 牧 阿佐美		L.ミンクス (編曲 J.ランチベリー)	2003.02/21
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2003.05/16
	ラ・シルフィード	A.ブルノンヴィル	S.エングランド／大原永子	H.ルーヴェンシュキヨル	2003.06/27
	パキータ*	M.プティパ	M.ヴァジエフ／L.クナコーワ	L.ミンクス	
2003/ 2004	THE CHIC				2003.10/03
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン		G.ビゼー	
	ジゼル／こうもり／ラ・バヤデール／ロメオとジュリエットよりパ・ド・ドウ				
	シャルディ・タンカード*	N.ドゥアト	K.マッカーシー	M.D.M.ボネ	
	マノン*	K.マクミラン	P.ルアンヌ／M.パークー	J.マスネ (編曲 L.ルーカス)	2003.10/29
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2003.12/12
	こうもり	R.プティ	J.P.アルノー	J.シュトラウスⅡ世 (編曲 D.ガムレイ)	2003.12/21
	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	J.リンコン	S.プロコフィエフ	2004.04/16
	眠れる森の美女	M.プティパ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2004.06/04
2004/ 2005	ライモンダ*	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2004.10/15
	ぐるみ割り人形	M.プティパ／L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキイ	2004.12/17
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2005.01/07
	エメラルド・プロジェクトNo.1 カルメン*	石井 潤	石井 潤	G.ビゼー(編曲 R.パークー)	2005.03/25
	眠れる森の美女	M.プティパ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2005.04/29
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキイ A.ファジエーチェフ	A.ファジエーチェフ	L.ミンクス	2005.06/25

★=新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2005/ 2006	カルミナ・ブランナ				
	カルミナ・ブランナ★	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	C.オルフ	2005.10/29
	ライモンダ～第一幕より夢の場	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	
	くるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキイ	2005.12/16
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2006.01/07
	ナチュ・ドゥアトの世界				2006.03/23
	ドゥエンデ	N. ドゥアト	N. ドゥアト／K. マッカーシー	C.ドビュッシー	
	ジャルディ・タンカート			M.D.M.ボネ	
	ポル・ヴォス・ムエロ★			15～16世紀スペインの古楽	
	こうもり	R.プティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世 (編曲D.ガムレイ)	2006.05/19
	ジゼル	J.コラリ／J.ベロー／M.プティパ K.セルゲーエフ		A.アダン	2006.06/24
2006/ 2007	ライモンダ	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2006.10/05
	白鳥の湖★	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美 (K.セルゲーエフ版による)	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキイ	2006.11/12
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2006.12/15
	眠れる森の美女	M.プティパ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキイ	2007.02/01
	エメラルド・プロジェクトNo.2 オルフェオとエウリディーチェ★	D.ウォルシュ	D.ウォルシュ	C.W.グルック (編曲D.ガルフォース)	2007.03/21
	コッペリア★	R.プティ	L.ボニーノ／J.P.アルノー	L.ドリーブ	2007.05/13
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキイ A.ファジエーチェフ		L.ミンクス	2007.06/28
2007/ 2008	オペラ・バレエガラ公演				2007.10/01
	セレナーデ★	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキイ	
	椿姫★	牧 阿佐美	牧 阿佐美	H.ベルリオーズ	2007.11/04
	くるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキイ	2007.12/19
	ニューイヤー オペラバレスガラ				2008.01/05
	アンド・ワルツ★	牧 阿佐美	牧 阿佐美	M.ラヴェル	
	「こうもり」から“グラン・カフェ”	R.プティ		J.シュトラウスⅡ世	
	カルメン	石井 潤	石井 潤	G.ビゼー(編曲R.バーカー)	2008.03/27
	ラ・バヤデール	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス (編曲J.ランチベリー)	2008.05/18
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキイ	2008.06/24
2008/ 2009	アラジン★	D.ビントレー	D.ビントレー	C.ディヴィス	2008.11/15
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2008.12/20
	ライモンダ	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2009.02/10
	Ballet the Chic ～バランシン／サーブ／ドゥアト～				2009.03/26
	セレナーデ	G.バランシン		P.I.チャイコフスキイ	
	ポル・ヴォス・ムエロ	N. ドゥアト	K.マッカーシー	15～16世紀スペインの古楽	
	ブッシュ・カムズ・トウ・ショヴ★	T.サーブ	E.クドー	J.ラム／F.J.ハイドン	
	空間の鳥★	井口裕之	井口裕之	H.グレツキ	
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキイ	
	コッペリア	R.プティ	L.ボニーノ／L.アラウホ	L.ドリーブ	2009.06/26

★=新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2009/ 2010	ドン・キホーテ	M.ブティバ／A.ゴルスキー A.ファジエーチェフ		L.ミンクス	2009.10/12
	くるみ割り人形★	L.イワーノフ 牧 阿佐美		P.I.チャイコフスキー	2009.12/20
	白鳥の湖	M.ブティバ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2010.01/17
	アンナ・カレーニナ★	B.エイフマン	B.エイフマン／O.パラーニク ／O.カルムイコーウ	P.I.チャイコフスキー ほか	2010.03/21
	カルミナ・ブランナ				
	カルミナ・ブランナ	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	C.オルフ	2010.05/01
	ガラントウリーズ★	D.ビントレー	D.ビントレー／D.ボナー	W.A.モーツアルト	
	椿姫	牧 阿佐美	牧 阿佐美	H.ベルリオーズ	2010.06/29
2010/ 2011	ペンギン・カフェ				
	火の鳥★	M.フォーキン	D.ボナー	I.ストラヴィンスキー	2010.10/27
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	C.ニアリー	G.ビゼー	
	ペンギン・カフェ★	D.ビントレー	D.ビントレー／D.ボナー	S.ジェフス	
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2010.11/27
	ラ・バヤデール	M.ブティバ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス (編曲 J.ランチベリー)	2011.01/15
	ダイナミック ダンス!(公演中止)				
	コンチェルト・バロッコ★	G.バランシン	P.ニアリー	J.S.バッハ	
	ティク・ファイヴ★	D.ビントレー	D.ビントレー／D.アントヌッチ	D.ブルーベック／P.デズモンド	
	イン・ジ・アップ・ルーム★	T.サーブ	E.クドー	P.グラス	
	アラジン	D.ビントレー		C.ディヴィス	2011.05/02
	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	D.ケリー／D.ボナー	S.プロコフィエフ	2011.06/25
2011/ 2012	バレエ・オーブニング・ガラ				
	「アラジン」から “序曲”“砂漠への旅”“財宝の洞窟”	D.ビントレー		C.ディヴィス	2011.10/01
	パ・ド・ドゥ集：眠れる森の美女第3幕より グラン・パ・ド・ドゥ／ロメオとジュリエット パルコニー・シーン／ドン・キホーテ第3幕より				
	シンフォニー・イン・C 第4楽章	G.バランシン		G.ビゼー	
	パゴダの王子★	D.ビントレー	D.ビントレー	B.ブリテン	2011.10/30
	くるみ割り人形	L.イワーノフ 牧 阿佐美		P.I.チャイコフスキー	2011.12/17
	こうもり	R.ブティ	L.ボニーノ／J.P.アルノー	J.シュトラウスⅡ世 (編曲 D.ガムレイ)	2012.02/04
	アンナ・カレーニナ	B.エイフマン	O.パラーニク／S.ジーミン	P.I.チャイコフスキー ほか	2012.03/16
	白鳥の湖	M.ブティバ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2012.05/05
	マノン	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	J.マスネ (編曲 M.イエーツ)	2012.06/23
2012/ 2013	シルヴィア★	D.ビントレー	D.ビントレー／D.ボナー	L.ドリーピ	2012.10/27
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2012.12/15
	ダイナミック ダンス!				
	コンチェルト・バロッコ★	G.バランシン	D.フーアー	J.S.バッハ	2013.01/24
	ティク・ファイヴ★	D.ビントレー	D.ビントレー／D.アントヌッチ	D.ブルーベック／P.デズモンド	
	イン・ジ・アップ・ルーム★	T.サーブ	E.クドー	P.グラス	
	ジゼル	J.コラリ／J.ベロー／M.ブティバ K.セルゲーエフ	D.ケリー	A.アダン	2013.02/17
	ペンギン・カフェ2013				
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	P.ボーズ	G.ビゼー	2013.04/28
	E=mc ² ★	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	M.ハインドソン	
	ペンギン・カフェ	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	S.ジェフス	
	ドン・キホーテ	M.ブティバ／A.ゴルスキー A.ファジエーチェフ		L.ミンクス	2013.06/22

★=新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2013/ 2014	バレエ・リュス ストラヴィンスキー・イブニング			I.ストラヴィンスキ一	2013.11/13
	火の鳥	M.フォーキン	D.ボナー		
	アポロ*	G.バランシン	B.ヒューズ		
	結婚*	B.ニジンスカ	C.ニュートン／C.サンダース		
	ぐるみ割り人形	L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキ一	2013.12/17
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキ一	2014.02/15
	シンフォニー・イン・ スリー・ムーヴメンツ				2014.03/18
	暗やみから解き放たれて*	J.ラング	J.ラング／瀬河寛司	Ó.アルナルズ／N.フラーム J.クレイマー／J.メトカーフ	
	大フーガ*	H.V.マーネン	M.ヴェネーマ／R.ボージーン	L.v.ベートーヴェン	
	シンフォニー・イン・ スリー・ムーヴメンツ*	G.バランシン	B.ヒューズ	I.ストラヴィンスキ一	
	ファスター／カルミナ・ブランナ				
	ファスター*	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	M.ハインドソン	2014.04/19
	カルミナ・ブランナ	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	C.オルフ	
	パゴダの王子	D.ビントレー	D.ビントレー	B.ブリテン	
2014/ 2015	眠れる森の美女*	M.プティパ W.イーグリング	W.イーグリング	P.I.チャイコフスキ一	2014.11/08
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2014.12/14
	ラ・バヤデール	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス (編曲 J.ランチベリー)	2015.02/17
	トリブル・ビル				2015.03/14
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.I.チャイコフスキ一	
	ドゥエンデ*	N.ドウアト	K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	トロイ・ゲーム*	R.ノース	J.モス	B.ダウンズ ほか	
	こうもり	R.プティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世 (編曲 D.ガムレイ)	2015.04/21
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.チャイコフスキ一	2015.06/10
2015/ 2016	ホフマン物語*	P.ダレル	K.バーク／大原永子／ J.ヘイドン	J.オッフェンバック	2015.10/30
	ぐるみ割り人形	L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキ一	2015.12/19
	ニューイヤー・バレエ				2016.01/09
	セレナーデ	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキ一	
	フォリア	貝川鐵夫	貝川鐵夫	A.コレッリ	
	「パリの炎」パ・ド・ドゥ	V.ワイノーネン		B.アサフィエフ	
	「海賊」パ・ド・ドゥ	M.プティパ		R.ドリーゴ	
	タランテラ	G.バランシン	P.ニアリー	L.M.ゴットシャルク	
	「ライモンダ」より第3幕	M.プティパ 牧 阿佐美		A.グラズノフ	
	ラ・シルフィード／Men Y Men				2016.02/06
	ラ・シルフィード	A.ブルノンヴィル	大原永子	H.ルーヴェンシュキヨル	
	Men Y Men*	W.イーグリング	W.イーグリング／A.ドウソン	S.ラフマニノフ (編曲 G.ザザーランド)	
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキ一 A.ファジエーチェフ		L.ミンクス	2016.05/03
	アラジン	D.ビントレー	D.ビントレー	C.ディヴィス	2016.06/11

★=新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2016/ 2017	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	S.プロコフィエフ	2016.10/29
	シンデレラ	F.アシュトン	M.ソワーズ	S.プロコフィエフ	2016.12/17
	ヴァレンタイン・バレエ				
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.I.チャイコフスキー	
	「ドン・キホーテ」グランパ・ド・ドウ	M.ブティパ／A.ゴルスキー		L.ミンクス	
	「白鳥の湖」第3幕より 黒鳥のバ・ド・ドウ	M.ブティパ		P.I.チャイコフスキー	2017.02/17
	ソワレ・ド・バレエ*	深川秀夫	深川秀夫	A.グラズノフ	
	タランテラ	G.バランシン		L.M.ゴットシャルク	
	トロイ・ゲーム	R.ノース	J.モス	B.ダウンズほか	
	コッペリア	R.プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2017.02/24
2017/ 2018	眠れる森の美女	M.ブティパ W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2017.05/05
	ジゼル	J.コラリ／J.ペロー／M.ブティパ K.セルゲーエフ	大原永子	A.アダン	2017.06/24
	くるみ割り人形*	W.イーグリング	W.イーグリング	P.I.チャイコフスキー	2017.10/28
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2017.12/16
	ニューイヤー・バレエ				
	パ・ド・カトル	A.ドーリン	M.ギールグッド	C.プーニ	2018.01/06
	グラン・パ・クラシック*	V.グゾフスキー		F.オーベール	
2018/ 2019	チャイコフスキー・パ・ド・ドウ*	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	P.ニアリー	G.ビゼー	
	ホフマン物語	P.ダレル	K.バーク／大原永子	J.オッフェンバック	2018.02/09
	白鳥の湖	M.ブティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2018.04/30
	眠れる森の美女	M.ブティパ W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2018.06/09
	不思議の国のアリス*	C.ウィールドン	C.ウィールドン／J.パレット／ J.ファウラー／A.トレヴィアン	J.タルボット	2018.11/02
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2018.12/16
2019/ 2020	ニューイヤー・バレエ				
	レ・シルフィード	M.フォーキン		F.ショパン	2019.01/12
	火の鳥*	中村恩恵	中村恩恵	I.ストラヴィンスキー	
	ペトルーシュカ	M.フォーキン	D.ボナー	I.ストラヴィンスキー	
	ラ・バヤデール	M.ブティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス (編曲 J.ランチベリー)	2019.03/02
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2019.04/27
	アラジン	D.ビントレー		C.ディヴィス	2019.06/15
2019/ 2020	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	S.プロコフィエフ	2019.10/19
	くるみ割り人形	W.イーグリング	W.イーグリング	P.I.チャイコフスキー	2019.12/14
	ニューイヤー・バレエ				
	セレナーデ	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	2020.01/11
	『ライモンダ』よりパ・ド・ドウ	M.ブティパ 牧 阿佐美		A.グラズノフ	
	『海賊』よりパ・ド・ドウ	M.ブティパ		R.ドリーゴ	
	DGV Danse à Grande Vitesse©*	C.ウィールドン	C.ウィールドン／J.ファウラー	M.ナイマン	
	マノン	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	J.マスネ (編曲 M. イエーツ)	2020.02/22
	ドン・キホーテ (公演中止)	M.ブティパ／A.ゴルスキー A.ファジエーチェフ		L.ミンクス	
	不思議の国のアリス (公演中止)	C.ウィールドン		J.タルボット	

★=新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2020/ 2021	ドン・キホーテ ^{*1}	M. プティパ／A. ゴルスキー A. ファジェーチェフ		L.ミンクス	2020.10/23
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキイ	2020.12/12
	ニューイヤー・バレエ(公演中止) ^{*2}				
	パキータ	M. プティパ		L.ミンクス	
	Contact	木下嘉人	木下嘉人	O.アルナルズ	
	ソワレ・ド・バレエ	深川秀夫		A.グラズノフ	
	カンパネラ	貝川鐵夫	貝川鐵夫	F.リスト	
	ベンギン・カフェ	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	S.ジェフス	
	眠れる森の美女 ^{*3}	M. プティパ／W.イーグリング		P.I.チャイコフスキイ	2021.02/20
	コッペリア(公演中止) ^{*4}	R. プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	
	ライモンダ	M. プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2021.06/05
2021/ 2022	白鳥の湖★	M. プティパ／L.イワーノフ／P.ライト P.ライト／G.サムソワ	D.ボナー／佐久間奈緒	P.I.チャイコフスキイ	2021.10/23
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキイ	2021.12/18
	ニューイヤー・バレエ				
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.I.チャイコフスキイ	2022.01/14
	ベンギン・カフェ ^{*5}	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	S.ジェフス	
	吉田都セレクション(公演中止) ^{*6}				
	『Coppélia Spiritoso』	木村優里		K. ジエンキンス、L.ドリーブ	
	『人魚姫』	木下嘉人		M.ジアッチーノ	
	『Passacaglia』	木下嘉人		H.ビーバー	
	『アラジン』より 『序曲』「砂漠への旅」「財宝の洞窟」	D.ビントレー		C.ディヴィス	
	『こうもり』より「グラン・カフェ」	R. プティ		J.シュトラウスⅡ世 (編曲D.ガムレイ)	
2022/ 2023	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス／M.ソワーズ	S.プロコフィエフ	2022.04/30
	不思議の国のアリス	C.ウィールドン	J.ハウエルズ／E.トゥーイー	J.タルボット	2022.06/03
	ジゼル★	J.コラリ／J.ベロー／M. プティパ 吉田都／A.マリオット	吉田都／A.マリオット／ J.ハウエルズ	A.アダン	2022.10/21
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキイ	2022.12/23
	ニューイヤー・バレエ				
	A Million Kisses to my Skin★	D.ドウソン	D.ドウソン／R.クメス=マルケット	J.S.バッハ	2023.01/13
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	B.ヒューズ	G.ビゼー	
	『眠れる森の美女』第3幕より 『グラン・パ・ド・ドゥ』	M. プティパ		P.I.チャイコフスキイ	
	『ドン・ジュアン』(抜粋)	J.ノイマイヤー		C.W.グルック／T.L.ビクトリア	
	コッペリア	R. プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2023.02/23
	シェイクスピア・ダブルビル				
	夏の夜の夢★	F.アシュトン	C.カーノ／G.コイル	F.メンデルスゾーン (編曲J.ランチベリー)	2023.04/29
	マクベス★	W.タケット	W.タケット	G.ミュシャ(編曲M.イエーツ)	
	白鳥の湖	M. プティパ／L.イワーノフ／P.ライト P.ライト／G.サムソワ	D.ボナー／佐久間奈緒	P.I.チャイコフスキイ	2023.06/10

★=新制作

*1 当初予定していた『白鳥の湖』(新制作)より演目変更

*2 当初予定していた『デュオ・コンセルト』に変わって、『Contact』『ソワレ・ド・バレエ』『カンパネラ』に演目変更

2021年1月11日に無観客でライブ配信を実施

*3 当初予定していた『吉田都セレクション—ファイヴ・タンゴ／A Million Kisses to my Skin／テーマとヴァリエーション』より演目変更

*4 2021年5月2～8日に計4回無観客でライブ配信を実施

*5 当初予定していた『夏の夜の夢』(新制作)より演目変更

*6 当初予定していた『精確さによる目眩くスリル』『ファイヴ・タンゴ』に変わって、NBJ Chorographic Group作品『Coppélia Spiritoso』『人魚姫』『Passacaglia』、『アラジン』より『序曲』「砂漠への旅」「財宝の洞窟」に演目変更

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2023/ 2024	ドン・キホーテ	M. プティパ／A. ゴルスキー A. ファジエーチェフ	A. ファジエーチェフ	L. ミンクス	2023.10/20
	くるみ割り人形	W. イーグリング		P.I. チャイコフスキイ	2023.12/22
	ホフマン物語	P. ダレル	K. パーク／大原永子	J. オッフェンバッケ (編曲 J. ランチベリー)	2024.02/23
	ラ・バヤデール	M. プティパ 牧 阿佐美		L. ミンクス (編曲 J. ランチベリー)	2024.04/27
	アラジン	D. ビントレー	D. ビントレー	C. ディヴィス	2024.06/14
2024/ 2025	眠れる森の美女	M. プティパ W. イーグリング		P.I. チャイコフスキイ	2024.10/25
	くるみ割り人形	W. イーグリング		P.I. チャイコフスキイ	2024.12/21
	バレエ・コフレ				
	火の鳥	M. フォーキン	D. ボナー	I. ストラヴィンスキイ	
	精確さによる目眩くスリル★	W. フォーサイス	J.C. ブランコ	F. シューベルト	2025.03/14
	エチュード★	H. ランダー	J. エリアセン	C. チエルニー (編曲 K. リーサゲル)	
	ジゼル	J. コラリ／J. ベロー／M. プティパ 吉田 都／A. マリオット	J. ハウエルズ	A. アダン	2025.04/10
	不思議の国のアリス	C. ウィールドン	J. ハウエルズ	J. タルボット	2025.06/12
2025/ 2026	シンデレラ	F. アシュトン	M. ソワーズ	S. プロコフィエフ	2025.10/17
	くるみ割り人形★	W. タケット	W. タケット	P.I. チャイコフスキイ (編曲 M. イエーツ)	2025.12/19
	バレエ・コフレ				
	A Million Kisses to my Skin	D. ドウソン	D. ドウソン／ C. マルシャン	J.S. バッハ	2026.02/05
	ファイヴ・タンゴ★	H.V. マーネン	T. ミシェル	A. ピアソラ	
	テーマとヴァリエーション	G. バランシン	B. ヒューズ	P.I. チャイコフスキイ	
	マノン	K. マクミラン	R. デューズリー／Y. ウチウミ	J. マスネ (編曲 M. イエーツ)	2026.03/19
	ライモンダ	M. プティパ 牧 阿佐美		A. グラズノフ	2026.04/25
	白鳥の湖	M. プティパ／L. イワーノフ／P. ライト P. ライト／G. サムソワ		P.I. チャイコフスキイ	2026.06/05

★=新制作

〈中学生のためのバレエ〉

年度	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
平成 20 年度	白鳥の湖	M. プティパ／L. イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I. チャイコフスキイ	2008.06/26
平成 21 年度	白鳥の湖	M. プティパ／L. イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I. チャイコフスキイ	2009.05/20
平成 22 年度	椿姫	牧 阿佐美	牧 阿佐美	H. ベルリオーズ (編曲 E. フローリオ)	2010.06/30

〈こどものためのバレエ劇場〉

★=新制作

年度	公演	振付 演出・改訂振付	振付指導・ステージング等	音楽	公演初日
平成21年度	しらゆき姫*	小倉佐知子 三輪えり花（構成・演出）	小倉佐知子 三輪えり花	J.シュトラウス2世 (音楽構成:福田一雄)	2009.04/04
平成22年度	しらゆき姫	小倉佐知子 三輪えり花（構成・演出）	小倉佐知子 三輪えり花	J.シュトラウス2世 (音楽構成:福田一雄)	2010.07/23
平成24年度	シンデレラ*	小倉佐知子	小倉佐知子	S.プロコフィエフ	2012.07/27
平成26年度	しらゆき姫	小倉佐知子 三輪えり花（構成・演出）	小倉佐知子 三輪えり花	J.シュトラウス2世 (音楽構成:福田一雄)	2014.07/25
平成27年度	シンデレラ	小倉佐知子	小倉佐知子	S.プロコフィエフ	2015.07/22
平成28年度	白鳥の湖*	M.プティパ／L.イワーノフ 大原永子（構成・演出）	大原永子	P.I.チャイコフスキイ	2016.07/21
平成29年度	しらゆき姫	小倉佐知子 三輪えり花（構成・演出）	小倉佐知子	J.シュトラウス2世 (音楽構成:福田一雄)	2017.07/27
平成30年度	シンデレラ	小倉佐知子	小倉佐知子	S.プロコフィエフ	2018.07/21
令和元年度	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 大原永子（構成・演出）		P.I.チャイコフスキイ	2019.07/27
令和2年度	竜宮りゅうぐう*	森山開次	森山開次／湯川麻美子／ 貝川鐵夫	松本淳一	2020.07/24
令和3年度	竜宮りゅうぐう	森山開次	森山開次	松本淳一	2021.07/24
令和4年度	ペンギン・カフェ	D.ビントレー	D.ビントレー／P.ティアニー	S.ジエフス	2022.07/27
令和5年度	エデュケーション・プログラム 白鳥の湖*	M.プティパ／L.イワーノフ／P.ライト M.テイト（プロダクション原案）	山本康介	P.I.チャイコフスキイ	2023.07/28
令和6年度	人魚姫～ある少女の物語～*	貝川鐵夫	貝川鐵夫	C.ドビュッシー／J.マスネほか	2024.07/27
令和7年度	エデュケーション・プログラム 白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ／P.ライト M.テイト（プロダクション原案）		P.I.チャイコフスキイ	2026.05/06
令和7年度	人魚姫～ある少女の物語～	貝川鐵夫	貝川鐵夫	C.ドビュッシー／J.マスネほか	2026.07/23

〈地域招聘公演〉

年度	公演	振付	振付指導・ステージング等	音楽	公演初日
平成20年度	アンナ・カレーニナ (法村友井バレエ団)	A.プロコフスキイ		P.I.チャイコフスキイ (編曲:G.ウールフェンデン)	2009.01/11
平成22年度	角兵衛獅子（新潟シティバレエ）	橋 秋子	渡辺珠実（ステージング）	山内 正	2010.12/19
平成24年度	(貞松・浜田バレエ団)				
	A プログラム くるみ割り人形	M.プティパ／L.イワーノフ	貞松 融／浜田蓉子／貞松正一郎	P.I.チャイコフスキイ	2013.01/12
	B プログラム 6DANCES Memoryhouse DANCE	I.キリアン 森 優貴 O.ナハリン		W.A.モーツアルト M.リヒター／A.バラネスク／P.ヴァスクス L.アルメイダ 他	2013.01/14
平成26年度	Color of Dance(樋笠バレエ団)				
	バッハ・ア・ラ・トゥルカ ピトウイーン・トゥー ムハメドフ 黒と白 彩の彼方	M.バルカン	M.バルカン	J.S.バッハ、バッハ・アレンジメント E.アルダル W.A.モーツアルト E.アルダル E.アルダル	2015.01/11

〈海外公演〉

年度	公演	振付	振付指導・ステージング等	音楽	公演初日
平成19年度	『2008日本フェスティバル』Japan! Culture + Hyperculture (米国ケネディセンター招待)				2008.02/15
	ミックス・プログラム セレナーデ アンド・ワルツ ドゥエンデ	G.バランシン 牧 阿佐美 N.ドウアト	牧 阿佐美 K.マッカーシー	P.I.チャイコフスキイ M.ラヴェル C.ドビュッシー	
	ライモンダ	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	
平成21年度	ロシア・ボリショイ劇場（後援:ロシア文化省）				2009.09/18
	椿姫	牧 阿佐美	牧 阿佐美	H.ベルリオーズ	
令和7年度	英国ロイヤルオペラハウス				2025.07/24
	ジゼル	J.コラリ／J.ベロー／M.プティパ 吉田 都	A.マリオット／J.ハウエルズ／ 堀田真由美	A.アダン	

Dance

公演一覧

開場記念公演～2025/2026シーズン

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日	
開場記念公演	パノラマ展A プログラム		1997.11/21	
	ラブソディ リジェネレイション リゴドン～死の舞踏	石井かほる 能美健志 庄司裕		
	マスターワークス		1997.12/06	
	梶の唄 世界はバッハのように	折田克子 西田堯		
	パノラマ展B プログラム		1998.01/07	
	春の祭典 カウンターバランス ～現実をみるための空想～ 風市	竹内登志子 米井澄江 藤井公		
1998/ 1999	ダンスプラネットNo.1 コムヘリタキナ	木佐貫邦子	1998.04/24	
	ダンスプラネットNo.2 ありす	中村しんじ	1998.09/25	
	ダンステアトロンNo.1 凡人 対 美黄		1998.11/28	
	ゆるやかなさかみち 礼儀正しい隠蔽	厚木凡人 若松美黄		
	ダンステアトロンNo.2 FAUST	平林和子	1999.02/26	
	ダンスプラネットNo.3 エロスの部屋～黒い乳母車～	泉克芳	1999.04/23	
1999/ 2000	ダンスプラネットNo.4 現実との3分間／非現実との3分間 ～ビアソラへのオマージュ～	能美健志	1999.09/24	
	ダンステアトロンNo.3 神曲	西田堯	1999.11/27	
	ダンスプラネットNo.5 ダンスコンサート 舞姫たちの午後		2000.03/10	
	A プログラム Sequence of tenses 死と乙女 城壁の空高く、のぼる太陽・しづむ月 Hommage 墜ちたる天女	田保和里 軽部裕美 武元賀寿子 菊地純子 本間祥公	2000.03/10	
	B プログラム ff-fortissimo あいだ カッサンドラダンス あなたの肩に頬寄せて 雲の上に草をうえる人 権兵衛が種をまけば…	内田香 北井千都代 地主律子 児玉敏子 川野眞子 金井美三枝		
	ダンスプラネットNo.6 キングリア	振付 二見一幸 振付 能美健志 演奏 斎藤徹／井野信義 演奏 森田浩平 演奏 杉浦聰		
2000/ 2001	ダンスプラネットNo.7 ピノッキオ	馬場高望	2000.03/12	
	ダンステアトロンNo.4 Raj Packet -everything but Ravi	演奏 中村しんじ		
	ダンステアトロンNo.5 Close the door, open your mouth HYPER BALLAD	香川隆樹／持丸明／原光弘		
	ダンスプラネットNo.8 エヴァのひみつ	上田遙	音楽・演奏 東儀秀樹／王霄峰	2000.06/09
	ダンスプラネットNo.7 ピノッキオ	中村しんじ	2000.09/22	
	ダンステアトロンNo.4 Raj Packet -everything but Ravi	勅使川原三郎	音楽・演奏 SAND	2000.12/16
	ダンステアトロンNo.5 Close the door, open your mouth HYPER BALLAD	伊藤キム 山崎広太	音楽監督・演奏 伊藤康英	2001.03/10
	ダンスプラネットNo.8 エヴァのひみつ	石井かほる		2001.06/15

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2001/ 2002	ダンスプラネットNo.9 Signs:Landmark Metamorphosis	モリサ・フェンレイ 菊地純子	ピアノ演奏 高橋アキ 2001.09/28
	ダンステアトロンNo.6 森羅 空間の詩学	野坂公夫 正田千鶴	2001.12/01
	ダンスプラネットNo.10 伊藤キム作品集 Me and I / Butterfly and Me / あなた	伊藤キム	2002.02/15
	ダンステアトロンNo.7 マーサへ ~空のなか 愛がふれあうとき~	アキコ・カンダ	2002.06/15
2002/ 2003	ダンスプラネットNo.11 未来の空隙は響き	構成・演出・美術 小池博史	2002.09/20
	ダンステアトロンNo.8 Raj Packet II	構成・振付・美術・衣裳・照明 音楽・演奏 SAND 勅使川原三郎	2002.12/14
	ダンスプラネットNo.12 DANCE EXHIBITION 2003		
	A プログラム DOROBO 泥棒—再生の産声— the edge Figninto 穿たれた眼	石川ふくろう 永谷亜紀 カンパニー・サリア・ニ・セイドウ 振付 セイドウ・ボロ	2003.03/14
	B プログラム Against Newton～ニュートンに逆らって 4×4 Figninto 穿たれた眼	Dance Theatre LUDENS 構成・演出 岩淵多喜子 水と油 カンパニー・サリア・ニ・セイドウ 振付 セイドウ・ボロ	2003.03/16
	ダンステアトロンNo.9 EXPECT 東京ダンスホール	木佐貫邦子 中村しんじ	2003.06/21
	ダンスプラネットNo.13 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後		
2003/ 2004	Giselle Espresso 弱法師 ロメオとジュリエットI & II シャコンヌ MAGUMA	軽部裕美 & 島地保武 内田香 & 古賀豊 加賀谷香 & 森山開次 特別出演 津村禮次郎 イ・ウンキョン & リュ・ソックン 平山素子 & 能健志 蘭このみ & 清水典人	2003.09/12
	ダンステアトロンNo.10 バレエ・プレルジョカージュ ヘリコブター／春の祭典	アンジュラン・プレルジョカージュ	2003.11/07
	ダンスプラネットNo.14 Against Newton II 騒ぐにはもってこいの日	Dance Theatre LUDENS 構成・演出 岩淵多喜子 武元賀寿子 音楽・演奏 こまっちゃクレズマ/太田恵資	2004.02/13
	ダンステアトロンNo.11 Close the door, open your mouth 花の歴史	伊藤キム 音楽監督・演奏 伊藤康英 伊藤キム	2004.05/15
	ダンスプラネットNo.15 DANCE EXHIBITION 2004		
2004/ 2005	A プログラム Divining 月に歌うクジラ 冷めないうちに召し上がり	リー・ウォーレン&ダンサーズ 川野真子 内田香 Roussewaltz ピアノ演奏 サイモン・テデスキ 総合演出 中村しんじ	2004.09/15
	B プログラム LOTUS—花の咲く時季 OKINA Swerve	浅野つかさ 森山開次 リー・ウォーレン&ダンサーズ 特別出演 津村禮次郎 打楽器演奏 パブロ・バーカッゾー	2004.09/17
	ダンステアトロンNo.12 KAZAHANA 風花	勅使川原三郎	2005.02/04
	ダンスプラネットNo.16 移動の法則	水と油	2005.02/18
	ダンスプラネットNo.17 田中泯 独舞・赤光	田中泯 音楽・演奏 大倉正之助／一唱幸弘	2005.06/03

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2005/ 2006	ダンスプラネットNo.18 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後		
	ダリ的アリアズムの薔薇 あやかし Where is my moon? 光芒～長き尾を引き流れ星は～ Butterfly noon afternoon	矢作聰子 & 藤田恭子 & 関根えりか & 山中ひさの 花柳せいら & 伊藤拓次 バク・ユースン & キム・ソンヨン 蘭このみ & 清水典人 平山素子 & 中川賢 マイケル・シユーマッハ & アレッシオ・シリベストリン	2005.09/16
	ダンスプラネットNo.19 コラボレートする身体 いぶき～奇蹟の大地 法悦	森山開次 & 宮崎秀人 能美健志 & 高田みどり 打楽器演奏 高田みどり	2005.11/25
	ダンステアロンNo.13 バレエ・プレルジョカージュ		
	A プログラム N	アンジュラン・プレルジョカージュ	2006.01/31
	B プログラム Les 4 saisons…(四季)	アンジュラン・プレルジョカージュ	2006.02/04
	ダンスプラネットNo.20 きらめく背骨	前田清実 音楽・演奏 金子飛鳥	2006.06/16
2006/ 2007	ダンスプラネットNo.21 DANCE EXHIBITION 2006		
	A プログラム 【c-e】 消失にむかう地点の青 Crush さーかす	佐藤美紀 共同演出 鈴木千穂／平多利江 キム・パンソン 川野真子 演出 中村しんじ	2006.09/15
	B プログラム QWERTY 人形 Chopiniana ケース Butterfly no-side	石山雄三 湊斐美子 中野真紀子 新上裕也 平山素子 & 中川賢 グー・リャンリヤン & 高頂	2006.09/18
	ダンステアロンNo.14 ガラスノ牙	勅使川原三郎	2006.12/15
	ダンステアロンNo.15 如風～inside of wind	野坂公夫／武元賀寿子／内田香 演出・音楽・演奏 大倉正之助 音楽・演奏 口パート・ミラバル	2007.02/10
	ダンスプラネットNo.22 Life Casting —型取られる生命—	平山素子	2007.06/01
	ダンスプラネットNo.23 消息 Substance	勅使川原三郎	2007.09/29
2007/ 2008	ダンスプラネットNo.24 勅使川原三郎ソロミロク	勅使川原三郎	2007.12/08
	ダンスプラネットNo.25 ダンス名作展－10年を振り返って未来への展望－		
	Against Newton シャコンヌ Espresso さーかす	岩淵多喜子 平山素子 & 能美健志 内田香 & 古賀豊 川野真子 ヴァイオリン演奏 末永千湖 演出 中村しんじ	2008.01/18
	ダンスプラネットNo.26 未来へ繋ぐトリブル・ビル		
	受胎告知 Butterfly 曲線（カーブ）した声	アンジュラン・プレルジョカージュ 平山素子 & 中川賢 野坂公夫／坂本信子	2008.02/15
	ダンスプラネットNo.27 空気のダンス—デッサンから飛び立った少年少女—	勅使川原三郎	2008.04/04

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2008/ 2009	ダンスプラネットNo.21 DANCE EXHIBITION 2008 —Dance meets Music—		
	A プログラム Accumulated Layout(蓄積された配置) “形が”“人が”語り始める カッコウ	梅田宏明 二見一幸／ダンスカンパニーカレイドスコープ Co. 山田うん ピアノ演奏 クリヤ・マコト	2008.09/06
	B プログラム REM —The Black Cat パレードの馬 Flush(ほとばしる)～生き急ぐ時間たち～	川口ゆい 加賀谷香 上島雪夫／UESHIMA theater 音楽・ヴァイオリン演奏 太田恵資	2008.09/13
	ダンステアトロンNo.16 古楽とストラヴィンスキー 木佐貫邦子×平山素子		2008.11/15
	キャラバン 春の祭典	木佐貫邦子 平山素子／柳本雅寛 音楽 スカンク ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	
	ダンスプラネットNo.29 森山開次作品集		
	OKINA 弱法師 花想観 狂ひそうろふ(くるいそうろう)	森山開次／津村禮次郎 森山開次／加賀谷香／津村禮次郎 森山開次 音楽 種子田郷 音楽 笠松泰洋 フルート演奏 木之脇道元 音楽・パーカッション YAS-KAZ	2009.02/09
	金森 穢 Noism09 ZONE～陽炎 稲妻 水の月	金森 穢 出演 Noism09	2009.06/17
	ダンステアトロンNo.17 勅使川原三郎 鏡と音楽	勅使川原三郎	2009.09/25
2009/ 2010	ダンスプラネットNo.31 平山素子 Life Casting—型取られる生命—	平山素子 音楽 落合敏行	2009.11/05
	ダンスプラネットNo.32 近藤良平 トリプルビル	近藤良平	2010.02/05
	ダンステアトロンNo.18 DANCE to the Future	出演 新国立劇場バレエ団	
	Wolfgang for Webb THE LAST ERA OF CINDERELLA Snow Lotus—雪蓮華	ドミニク・ウォルシュ 能美健志 井口裕之	2010.05/29
	ダンスプラネットNo.33 DANCE PLATFORM 2010		
2010/ 2011	A プログラム 果てに… SINSHOKU Improvisation.705117902 Autumn Hunch	原田みのる 池田美佳 菊地尚子 高瀬譜希子	2010.10/22
	B プログラム FAUNE (2008) レトルト—その中の愛と闘争 belle-île イキキル	大岩淑子 山口華子 松崎えり C/Ompany(大植真太郎・柳本雅寛・平原慎太郎)	2010.10/29
	ダンステアトロンNo.19 ストラヴィンスキー・イブニング	平山素子 音楽 イーゴリ・ストラヴィンスキー	
	兵士の物語	演奏 崔文洙(vl.) 松本健司(cl.) 土田英介(pf)	2010.12/04
	春の祭典	共同振付 柳本雅寛 ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	
	ダンスプラネットNo.34 イデビアン・クルー アレルギー	井手茂太 出演 イデビアン・クルー	2011.03/09
	ダンステアトロンNo.20 DANCE to the Future 2011	出演 新国立劇場バレエ団	
	Almond Blossoms QWERTY ナット・キング・コール組曲	キミホ・ハルバート 石山雄三 上島雪夫	2011.05/28

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2011/ 2012	Shakespeare THE SONNETS	中村恩恵／首藤康之 音楽 D.P.ハウブリッヒ	2011.09/30
	近松DANCE 式題		
	A プログラム 女殺油地獄	鍵田真由美／佐藤浩希 音楽 J.ガルベス アルティソレラ	2011.11/17
	B プログラム エゴイズム	加賀谷香 Dance-SHAN 音楽 笠松泰洋	2011.11/25
	カラマーゾフの兄弟	小野寺修二 カンパニーデラシネラ	2012.02/08
	DANCE to the Future 2012	平山素子 出演 新国立劇場バレエ団	
	Ag+G Butterfly 兵士の物語	音楽 笠松泰洋、落合敏行 音楽 M.ナイマン、落合敏行 音楽 I.ストラヴィンスキイ 演奏 竹中勇人 (vl.) 杉本健司 (cl.) 土田英介 (pf)	2012.04/21
	森山開次「曼荼羅の宇宙」	森山開次 音楽・演奏 高木正勝	2012.10/17
	DANCE PLATFORM 2012		
2012/ 2013	A プログラム ユニット・キミホ「Beauties and Beasts」	キミホ・ハルバート ユニット・キミホ	2012.11/17
	B プログラム 高谷史郎 (ダムタイプ)「明るい部屋」	高谷史郎	2012.12/07
	DANCE to the Future 2013	出演 新国立劇場バレエ団	
	solo for 2 The Well-Tempered / Who is "Us" ? / O Solitude	金森 稲 演奏 渡辺玲子 (vl.) 中村恩恵	2013.03/26
	フランス印象派ダンス「Trip Triptych」	平山素子 音楽 C.ドビュッシー／ M.ラヴェル／E.サティ	2013.06/07
	中村恩恵×首藤康之	中村恩恵／首藤康之 音楽 D.P.ハウブリッヒ	
	A プログラム 小さな家 UNE PETITE MAISON		2013.10/04
2013/ 2014	B プログラム Shakespeare THE SONNETS		2013.10/09
	DANCE to the Future ~Second Steps~	監修 デヴィッド・ビントレー 振付・出演 新国立劇場バレエ団	2013.12/07
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ ある女の家	小野寺修二	2014.01/23
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN —未来への扉—a Door to the Future		
	第一部「日本の太鼓」 第二部 小品集 ピチカット 母 タンゴ 三題 BANBAN 食欲をそそる 白い手袋 第三部「春の祭典」	江口隆哉 音楽 伊福部昭 伊藤道郎 演奏 杉山麻衣子 (vi.) 阿部篤志 (pf) 高田せい子 今川裕代 (pf) 伊藤道郎 小森敏 宮操子 阿部篤志 (pf) 檜 健次 今川裕代 (pf) 石井 漢 加藤訓子 (Perc.) 石井 漢 加藤訓子 (Perc.) 平山素子／柳本雅寛 ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	2014.06/06
	JAPON dance project TOKYO 2014 CLOUD / CROWD	遠藤康行／小池ミモザ／青木尚哉／柳本雅寛／児玉北斗	2014.08/30
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future ~Third Steps~ NBJ Choreographic Group	アドヴァイザー 平山素子 (招待作品振付) マイレン・トレウバエフ／貝川鐵夫／福田圭吾／小口邦明 宝満直也／高橋一輝／広瀬碧	2015.01/16
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2015		
	第一部 小品集 機械は生きている マスク 恐怖の踊り 釣り人 スカラ座のまり使い 第二部 体 (たい)	石井 漢 演奏 加藤訓子 (Perc.) 石井 漢 執行正俊 檜 健次 演奏 河内春香 (pf) 江口隆哉 演奏 河内春香 (pf) 石井みどり	2015.03/07
	森山開次「サーカス」	演出・振付・アートディレクション 音楽 川瀬浩介 森山開次 出演 森山開次 (ほか)	2015.06/20

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2015/ 2016	近松DANCE 式題		
	A プログラム 「エゴイズム」	加賀谷 香 Dance-SHAN 音楽 笠松泰洋	2015.10/09
	B プログラム 「近松の女」 梅川	吾妻徳穂 (日本舞踊)／酒井はな (バレエ)／蘭このみ (フラメンコ) 蘭 このみ 島地保武 吾妻徳穂 音楽・演奏 染谷ひろし／ 稻津清一 (ギター)／ 手塚 環 (カンテ [歌]) 音楽 古川展生 (チェロ) 作曲・笛演奏 藤舎推峰／ 琴・胡弓演奏 日吉章吾	2015.10/16
	近松リポーターズ 五障 Goshō(おさんと小春より)		
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2016		
	NBJ Choreographic Group 作品 暗やみから解き放たれて	米沢 唯／貝川鐵夫／福田圭吾／小口邦明／宝満直也／高橋一輝／原田有希 ジェシカ・ラング 音楽 O.アルナルズ／N.フラー／ J.クレイマー／J.メトカーフ	2016.03/12
	平山素子「Hybrid -Rhythm & Dance」	平山素子 音楽 オレカTX (Perc.)／床 絵美 (唄)	2016.03/25
2016/ 2017	高谷史郎 (ダムタイプ)「CHROMA(クロマ)」	高谷史郎 音楽 サイモン・フィッシャー・ターナー／ 南 琢也／原 摩利彦	2016.05/21
	JAPON dance project 2016 Move / Still	遠藤康行／小池ミモザ／青木尚哉／柳本雅寛／児玉北斗	2016.08/27
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2016 Autumn	アドバイザー 中村恩恵 出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 生演奏によるImprovisation 即興	貝川鐵夫／木下嘉人／福田紘也／宝満直也 音楽監修・演奏 笠松泰洋 演奏 中川俊郎 (pf.)／ 木ノ脇道元 (fl.) (18日) スガダイロー (pf.)／ 室屋光一郎 (vl.) (19日) 林 正樹 (pf.)／ 佐藤芳明 (acc.) (20日)	2016.11/18
	中村恩恵×新国立劇場バレエ団 「ベートーヴェン・ソナタ」	中村恩恵 音楽 L.v.ベートーヴェン 出演 首藤康之／新国立劇場バレエ団	2017.03/18
2017/ 2018	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」	構成・振付 小野寺修二 出演 カンパニーデラシネラ	2017.06/03
	舞蹈の今 その1 山海塾「海の賑わい 陸(オカ)の静寂—めぐり」	演出・振付・デザイン 天児牛大 音楽 加古 隆／YAS-KAZ／吉川洋一郎 出演 山海塾	2017.11/25
	高谷史郎 (ダムタイプ)「ST/LL」	総合ディレクション 高谷史郎 音楽 坂本龍一／原 摩利彦／南 琢也 出演 鶴田真由／數内美佐子／平井優子／ オリヴィエ・バルザリーニ	2018.02/24
	舞蹈の今 その2 大駱駝艦・天賦典式「罪と罰」	振鑄・演出・美術 磨 赤兒 鑄態 (出演) 磨 赤兒ほか	2018.03/17
2018/ 2019	森山開次「サーカス」	演出・振付・アートディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2018.05/19
	JAPON dance project 2018×新国立劇場バレエ団 [Summer/Night/Dream]	遠藤康行／小池ミモザ／柳本雅寛	2018.08/25
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2018		
	「砂漠のミイラ」 「獄舎の芸能」 「八月の庭」	庄司 裕 藤井 公 若松美黄 音楽構成 山本 直 音楽 クルト・ヴァイル ほか 音楽 安良岡章夫	2018.11/24
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2019	アドバイザー 中村恩恵 出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 生演奏によるImprovisation 即興演奏	貝川鐵夫／福田圭吾／高橋一輝／福田紘也 演奏 スガダイロー (pf.) 室屋光一郎 (vl.) 伊藤ハルトリ (vc./gt.) (29日) 音楽監修 笠松泰洋 演奏 阿部篤志 (pf.) 笠松泰洋 (ob.) 室屋光一郎 (vl.) (30日13:00) 阿部篤志 (pf.) 笠松泰洋 (ob.) 太田恵資 (vl.) (30日18:00) 林 正樹 (pf.) 佐藤芳明 (acc.) 岩川 光 (ケーナ) (31日)	2019.03/29
	森山開次「NINJA」	演出・振付・アートディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2019.05/31

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等		公演初日
2019/ 2020	中村恩恵×新国立劇場バレエ団 「ベートーヴェン・ソナタ」	中村恩恵	音楽 L.v.ベートーヴェン 出演 首藤康之／新国立劇場バレエ団	2019.11.30
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2020 (公演中止)*	アドバイザー 遠藤康行 出演 新国立劇場バレエ団		
	NBJ Choreographic Group 作品 コンポジション・プロジェクトによる作品	渡邊峻郁／貝川鐵夫／福田圭吾／木下嘉人／高橋一輝／福田紘也 アドバイザー 遠藤康行 音楽 平本正宏		
2020/ 2021	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」(公演中止)	構成・振付 小野寺修二	出演 カンパニーデラシネラ	
	中村恩恵×首藤康之×新国立劇場バレエ団 「Shakespeare THE SONNETS」	中村恩恵／首藤康之	音楽 D.P.ハウプリッヒ 出演 小野絢子＆渡邊峻郁／ 米沢 唯＆首藤康之	2020.11.28
	ダンス・コンサート 舞姫と牧神たちの午後 2021			
	かそけし	演出・振付 島地保武	出演 酒井はな＆森山未來 音楽・演奏 藤元高輝	
	極地の空	振付・出演 加賀谷香＆吉崎裕哉	音楽・演奏 坂出雅海	2021.03.26
2021/ 2022	Let's Do It! 「A Picture of You Falling」より Danae Butterfly	振付・出演 山田うん＆川合ロン 振付 クリスタル・パイト 振付 貝川鐵夫 振付 平山素子＆中川賢	出演 湯浅永麻＆小尻健太 出演 木村優里＆渡邊峻郁 出演 池田理沙子＆奥村康祐／ 五月女遥＆渡邊拓朗	
	Co.山田うん『オバケッタ』	山田うん	音楽 ノノサトル	2021.07.02
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future: 2021 Selection	アドバイザー 遠藤康行	出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 ナット・キング・コール組曲	木村優里／木下嘉人／高橋一輝／ 柴山紗帆・益田裕子・赤井綾乃・横山絃子／貝川鐵夫 上島雪夫		2021.11.27
2022/ 2023	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」	構成・振付 小野寺修二	出演 カンパニーデラシネラ	2022.03.18
	森山開次「新版・NINJA」	演出・振付・アートディレクション	音楽 川瀬浩介	2022.06.25
	新国立劇場バレエ団 春の祭典	出演 新国立劇場バレエ団		
2022/ 2023	春の祭典 半獣神の午後	平山素子／柳本雅寛 平山素子	音楽 I.ストラヴィン斯基 音楽 C.ドビュッシー、笠松泰洋	2022.11.25
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2023	アドバイザー 遠藤康行	出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 3 in Passacaglia	池田理沙子／木村優里／柴山紗帆／福田圭吾／福田紘也 遠藤康行	音楽 G.ヘンデル	2023.03.24
2022/ 2023	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2023			
	『土面』	美ニ三枝子	音楽 三木 稔、松村禎三 ほか 出演 高瀬譜希子 中川賢 ほか	
	『夏畠』	折田克子	音楽 マラン・ゴゾフ 出演 平山素子 島地保武	
	『マーサへ』より 三章「運命の道」	アキコ・カンダ	音楽 フレデリック・ショパン 出演 折原美樹 ほか	
	『バルバラを踊る』より	アキコ・カンダ	音楽 バルバラ 出演 中村恩恵	2023.06.24

*第3部〈コンポジション・プロジェクトによる作品〉を無観客でライブ配信

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2023/ 2024	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future: Young NBJ GALA	出演 新国立劇場バレエ団	2023.11/25
	パ・ド・ドゥ集:『ラ・バヤデール』第3幕より／『眠れる森の美女』第3幕より／『ジゼル』第2幕より／『トン・キホーテ』第3幕より NBJ Choreographic Group 作品 『ドゥエンデ』	木村優里／木下嘉人 N.ドウアト 音楽 C.ドビュッシー	
	森山開次「新版・NINJA」	演出・振付・アートディレクション 音楽 川瀬浩介 森山開次	2024.06/28
2024/ 2025	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2024		2024.11/29
	NBJ Choreographic Group 作品集 『プレリュード』	木村優里／渡邊峻郁／木下嘉人／福田圭吾／西川慶／橋本真央 小尻健太 音楽 C.ドビュッシー	
	Co. 山田うん『オバケッタ』	山田うん 音楽 ノサトル	2025.03/29
	新国立劇場バレエ団 Young NBJ GALA 2025	出演 新国立劇場バレエ団	2025.07/12
2025/ 2026	パ・ド・ドゥ集:『海賊』より／『ラ・シルフィード』第2幕より／『白鳥の湖』第3幕より 『O Solitude』 『The Theory of Reality』	中村恩恵 音楽 H.パーセル 福田圭吾 音楽 T.レイク	
	伊藤郁女『ロボット、私の永遠の愛』	伊藤郁女 音楽 J.カンボン	2025.12/05
	フレンズ・オブ・フォーサイス	ウィリアム・フォーサイス ラフ・"ラバーレッグズ"・ヤシット	2026.03/25
	新国立劇場バレエ団 ダブル・ビル	出演 新国立劇場バレエ団	2026.07/03
2025/ 2026	String SAGA 暗やみから解き放たれて	宝満直也 音楽 久石譲 ジェシカ・ラング O.アルナルズ／N.フラーム／ J.クレイマー／J.メトカーフ	

Memo

Memo
